令和6年度　第1回

# 八潮市地域包括支援センター運営協議会資料

# 目　　次

**議事**


（１）令和5年度事業報告について

①総合相談支援事業　Ｐ．１

ア．ネットワーク構築

イ．総合相談事業

②権利擁護事業　Ｐ．４

ア．成年後見制度等相談件数の推移

イ．高齢者虐待対応の推移

③包括的・継続的ケアマネジメント支援事業　Ｐ．５

④指定介護予防支援　Ｐ．６

⑤介護予防事業業務委託の状況　Ｐ．８

ア．介護予防に関する普及啓発事業

イ．介護予防教室

ウ．フレイルチェック事業

⑥オレンジカフェ（認知症カフェ）実施状況　Ｐ．１６

⑦家族介護教室　Ｐ．１７

⑧介護サービス事業者研修会

⑨地域包括支援センター運営業務に関する自己評価　Ｐ．１８

（２）令和6年度事業計画（案）について　Ｐ．２０

（３）令和5年度収支決算報告及び令和6年度収支予算（案）について　Ｐ．２５

（４）指定介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント事業一部委託状況について　Ｐ．３３

（５）指定居宅介護支援事業者への介護予防支援の指定について


**参考資料**


１．地域包括支援センター職員一覧　Ｐ．３５

２．令和5年度各種会議等実施状況

（１）地域ケア会議　Ｐ．３６

（２）在宅医療・介護連携推進会議　Ｐ．４１

（３）認知症初期集中支援チーム

（４）認知症地域支援推進員　Ｐ．４２

（５）認知症サポーター養成講座　Ｐ．４３

（６）協議体　Ｐ．４４

３．日常生活圏域人口、高齢化率　Ｐ．４６

**議　事**

**（１）令和5年度事業報告について**

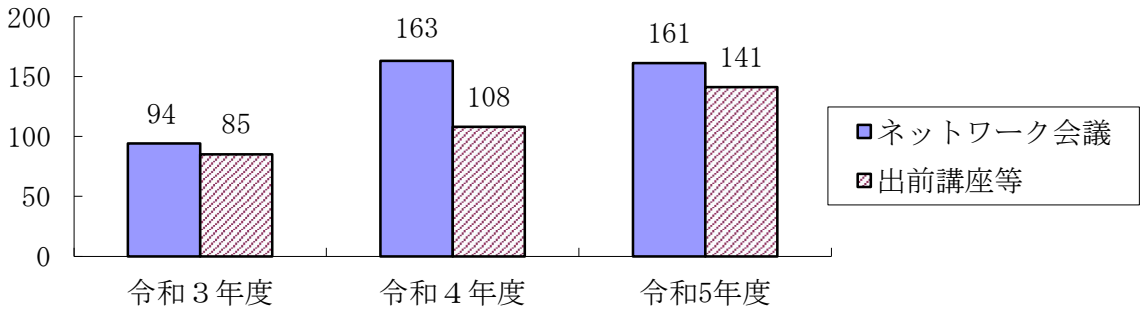
**①　総合相談支援事業**

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活ができるよう様々な相談に応じました。

適切な機関・制度・サービスにつなぎ、継続的な相談支援を行い、その実施にあたって必要となるネットワーク会議への出席や出前講座等を実施しました。

**ア．ネットワーク構築**

○ネットワーク会議、出前講座等の推移




○各地域包括支援センターの活動状況　　（回）

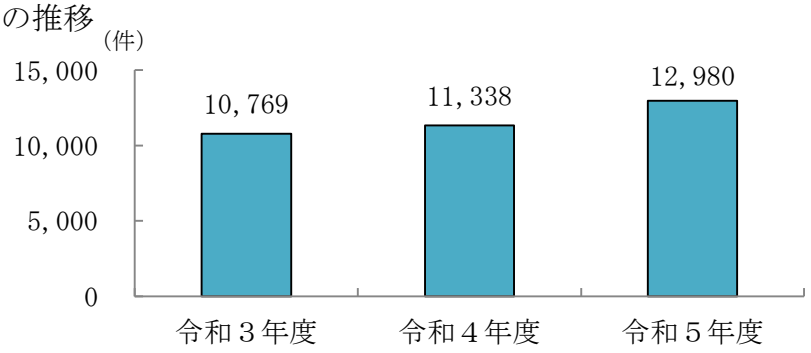
| | 市が主催する会議参加回数 | ネットワーク会議開催回数 | 出前講座等実施回数 |
|---|---|---|---|
| 東　部 | 24 | 50 | 35 |
| 西　部 | 24 | 36 | 34 |
| 南　部 | 29 | 44 | 37 |
| 北　部 | 24 | 31 | 35 |
| 合　計 | 101 | 161 | 141 |

○ネットワーク構築の内容

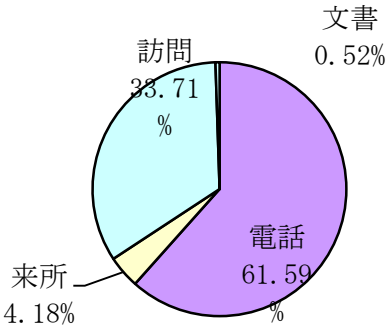
| | |
|---|---|
| 市が主催する会議 | ・地域包括支援センター管理者会議<br>・地域包括支援センター運営協議会<br>・介護保険に関する事業者等説明会<br>・地域ケア推進会議<br>・在宅医療・介護連携推進会議<br>・認知症初期集中検討委員会<br>・第１層協議体<br>・フレイル連絡会 |
| ネットワーク会議 | ・やしお苑　在宅連携会議<br>・認知症地域支援推進員連絡会<br>・生活支援コーディネーター連絡会<br>・第２層協議体<br>・市民向けフォーラム<br>・八潮市地域福祉計画推進会議 |
| 出前講座等 | ・認知症サポーター養成講座<br>・フレイルチェック測定会<br>・介護予防普及啓発（老人会等）<br>・介護予防教室 |

## イ．総合相談事業

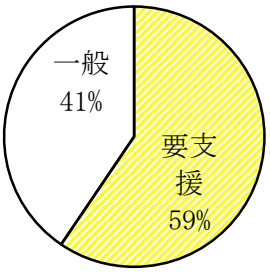
○総合相談の推移



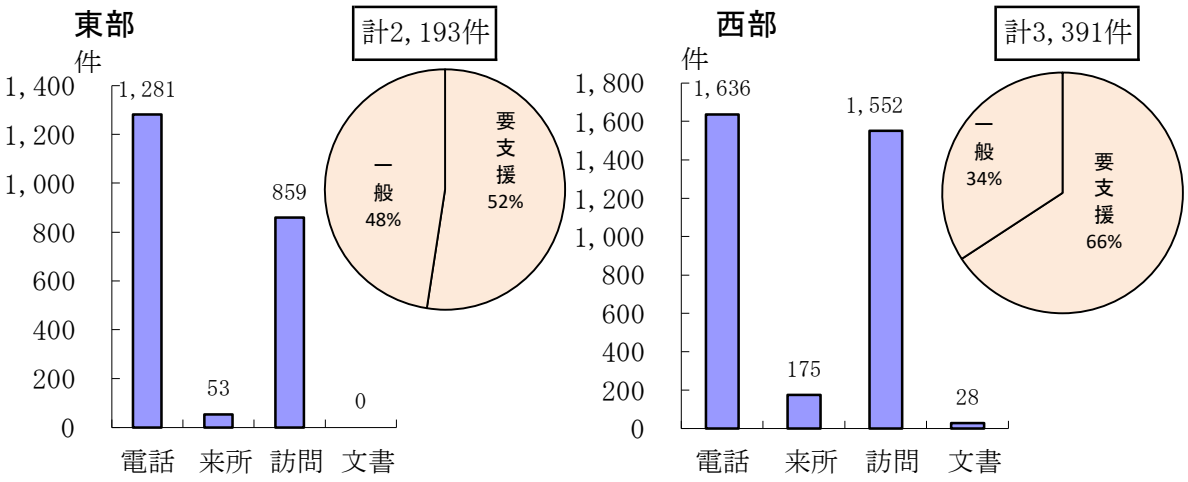

○相談方法の内訳

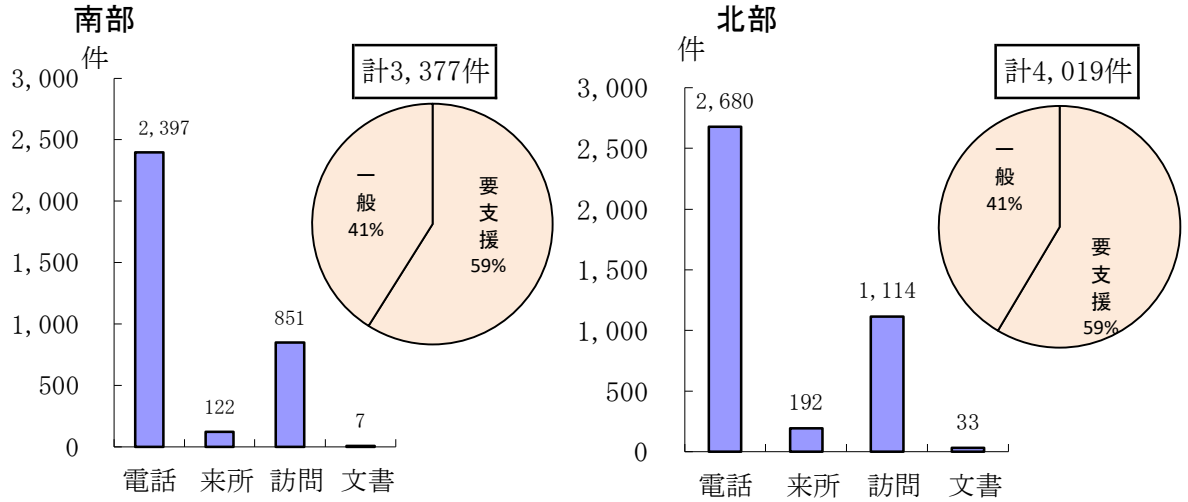



○一般高齢者の相談と要支援者の相談割合



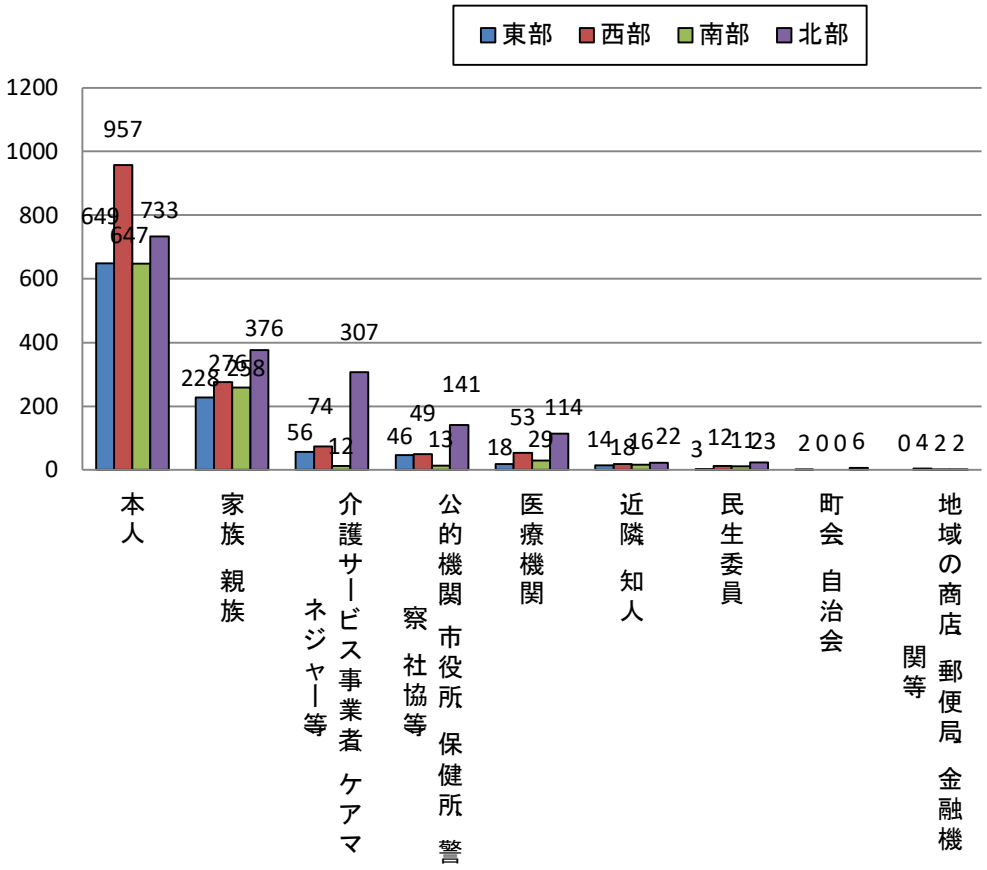

○各地域包括支援センターの総合相談対応件数



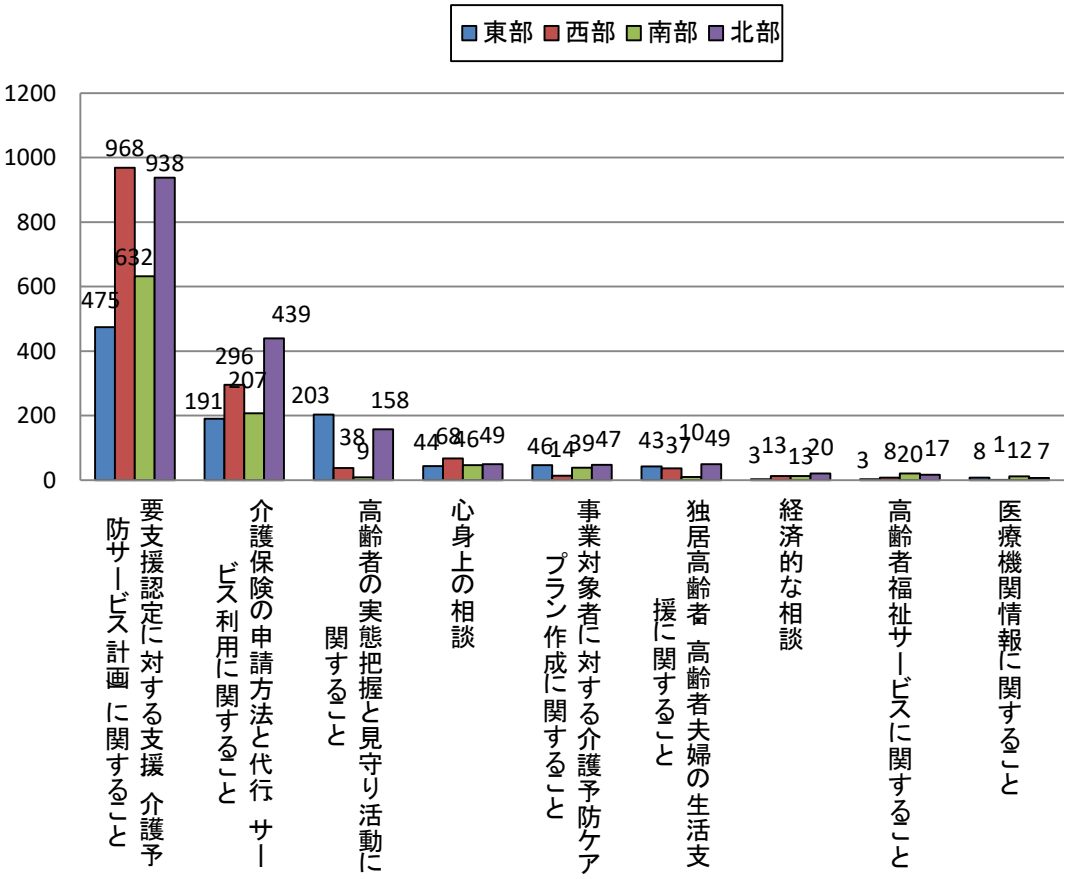



○相談者の内訳、主な相談内容（令和5年4月～令和6年3月）

＜相談者の内訳＞



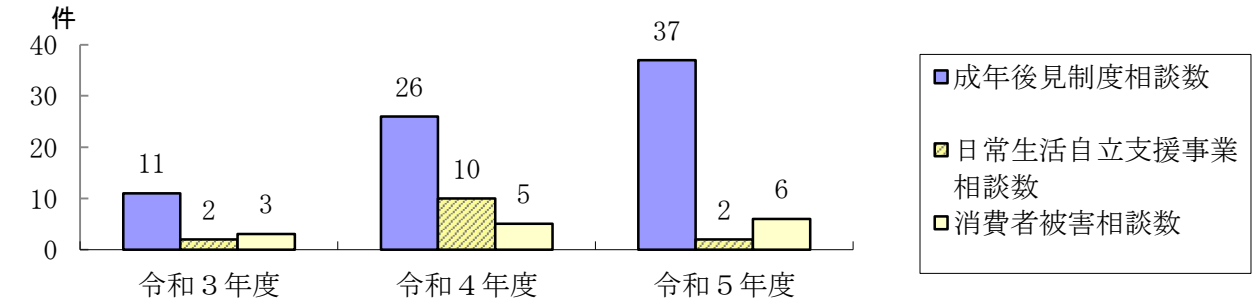

＜主な相談内容＞



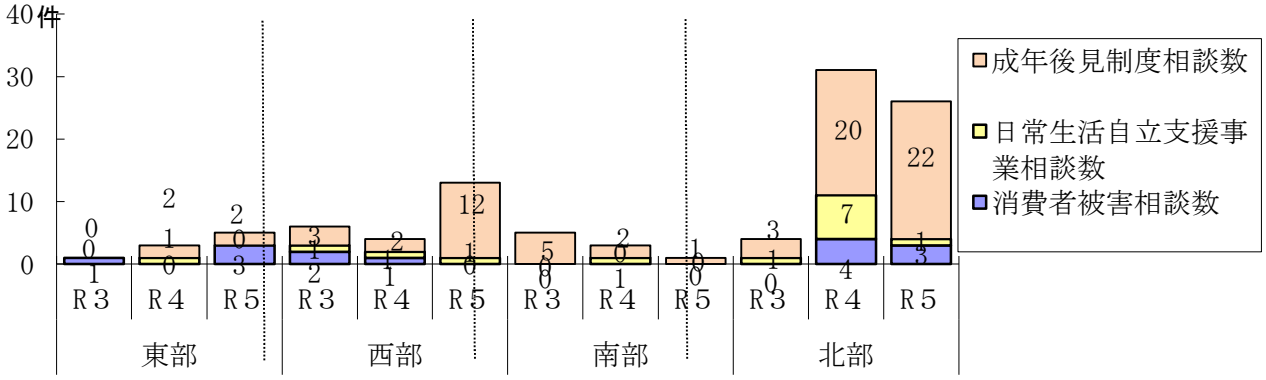
## ② 権利擁護事業

成年後見制度の活用促進、高齢者虐待の早期発見、消費者被害の防止など高齢者が安心して尊厳ある生活を維持することができるよう、専門的・継続的な視点から支援しました。

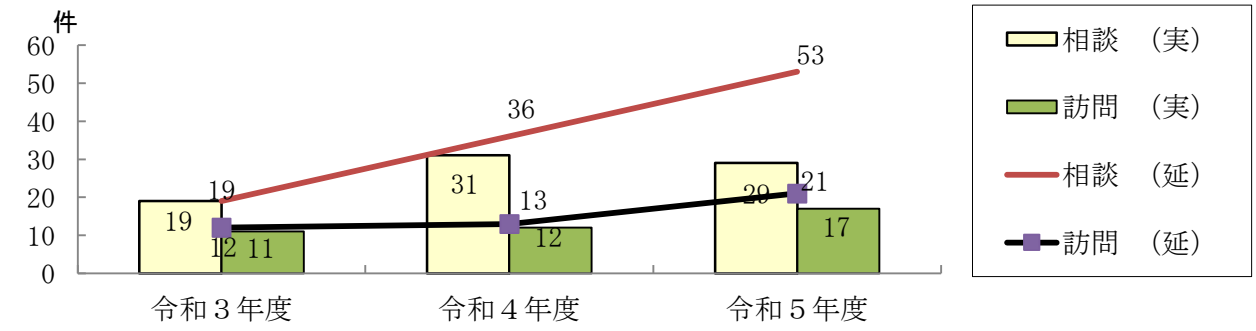
### ア．成年後見制度等相談件数の推移（全体：延件数）



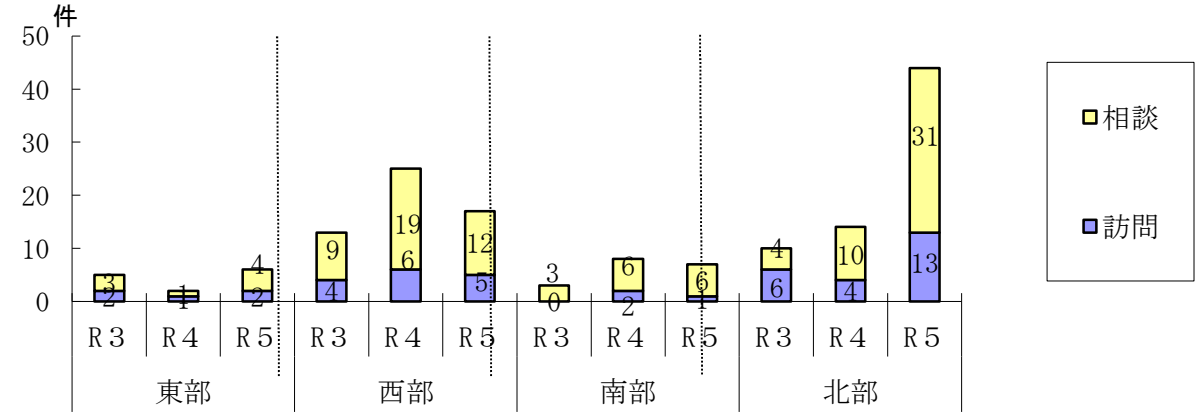

成年後見制度等相談件数の推移（包括別：延件数）




### イ．高齢者虐待対応の推移（全体：実、延件数）




高齢者虐待対応の推移（包括別：延件数）



### ③　包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

医療機関を含めた関係機関との連携・協力体制の構築、地域の介護支援専門員の後方支援等を行いました。

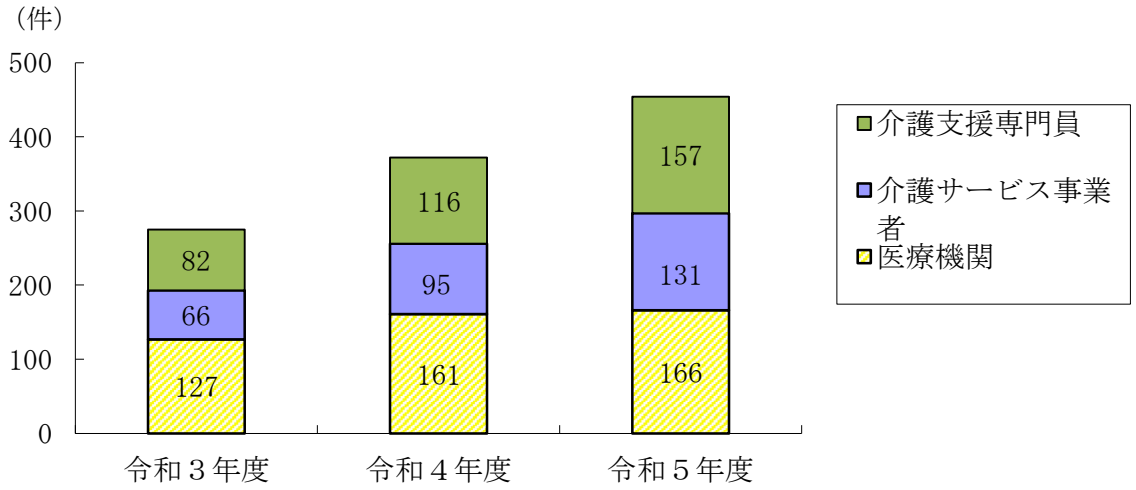
○各地域包括支援センターの活動状況　（件）

| | ケア体制の構築 | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 介護支援専門員会議 | 地域ケア会議 | | | | | |
| | | 地域ケア推進会議 | 自立支援型地域ケア会議 | 地域ケア個別会議 | 専門職種別会議 | | |
| | | | | | 主任介護支援専門員会議 | 社会福祉士会議 | 看護職会議 |
| 東　部 | 11 | 12 | 12 | 0 | 12 | 12 | 12 |
| 西　部 | 4 | 12 | 12 | 5 | 12 | 12 | 12 |
| 南　部 | 4 | 12 | 12 | 1 | 12 | 12 | 12 |
| 北　部 | 6 | 12 | 12 | 3 | 12 | 12 | 12 |
| 合　計 | 25 | 48 | 48 | 9 | 48 | 48 | 48 |

（件）

| | 日常相談業務 | | |
|---|---|---|---|
| | 介護支援専門員からの相談件数 | 介護サービス事業者からの相談件数 | 医療機関からの相談件数 |
| 東　部 | 12 | 0 | 57 |
| 西　部 | 22 | 2 | 33 |
| 南　部 | 10 | 3 | 9 |
| 北　部 | 183 | 146 | 174 |
| 合　計 | 227 | 151 | 273 |

○日常相談業務の推移

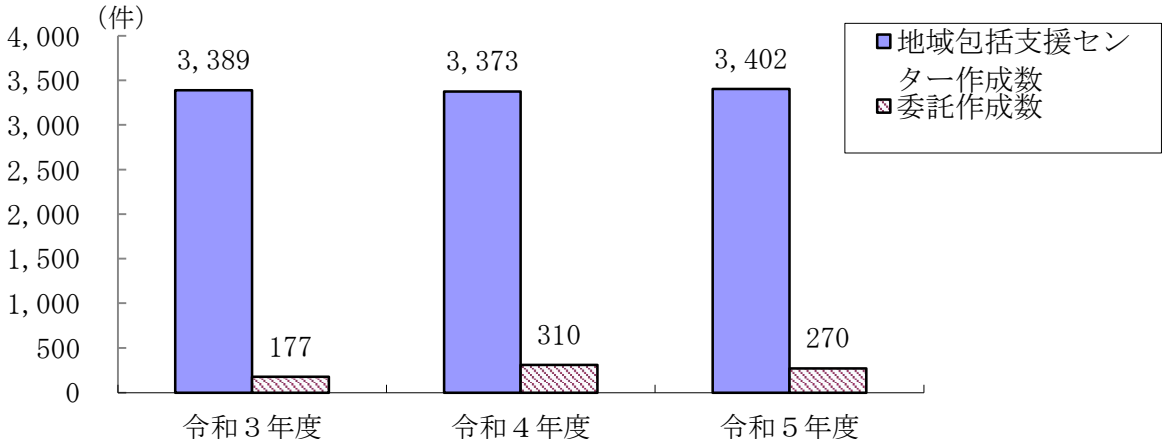


### ④　指定介護予防支援

介護保険における予防給付の対象となる要支援者や、介護予防・生活支援サービス事業の対象となる要支援者、事業対象者の介護予防サービス計画等を作成するとともに、適切なサービス等の提供が確保されるよう、関係機関との連絡調整を行いました。

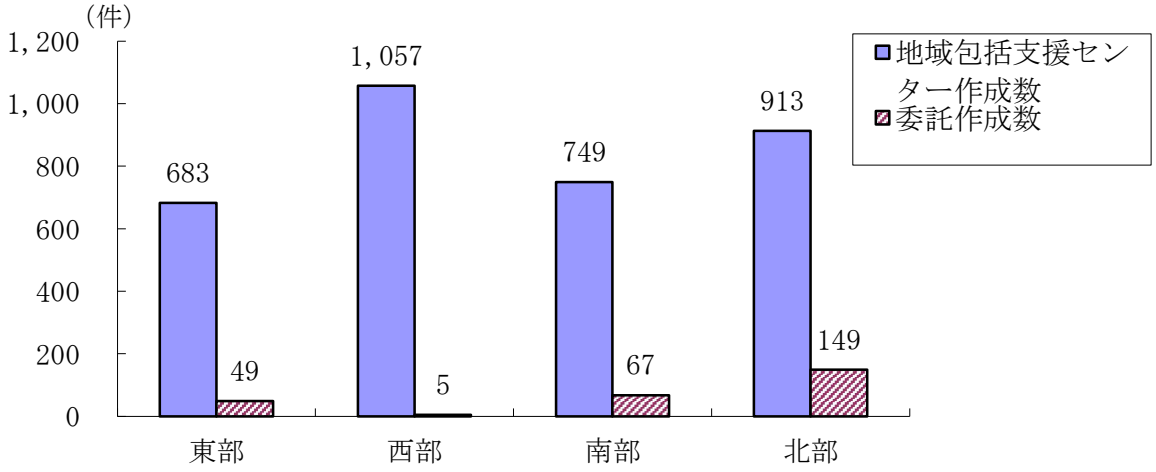
○介護予防サービス計画作成数

※月々の累計




○包括別介護予防サービス計画作成数

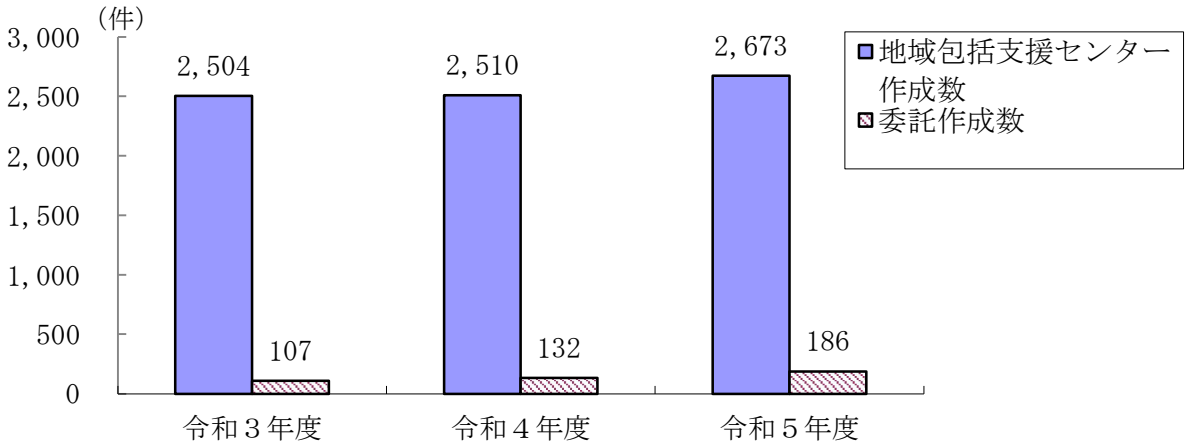
※月々の累計



介護予防・生活支援サービス事業の対象者については、介護予防ケアマネジメントケアプランを作成しています。

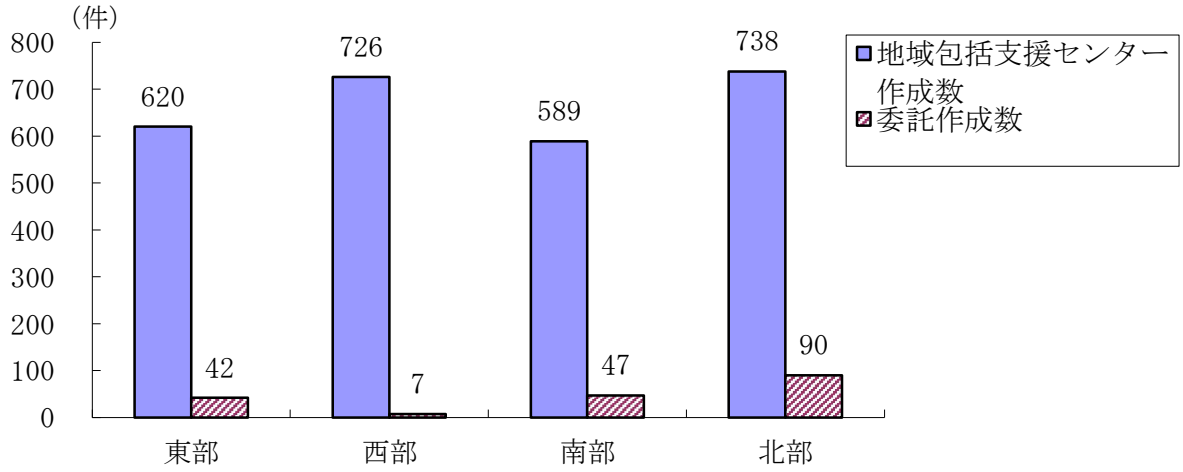
○介護予防ケアマネジメントケアプラン作成数

※月々の累計




○包括別介護予防ケアマネジメントケアプラン作成数

※月々の累計



### ⑤　介護予防事業業務委託の状況

### ア．介護予防に関する普及啓発事業

地域の公民館等において、高齢者を対象に介護予防に関する知識の普及・啓発するため、ミニ講話や相談会の開催等の事業を適宜実施しました。

| | | 東部 | 西部 | 南部 | 北部 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 老人福祉センター | 回数 | 9回 | 6回 | 10回 | 4回 | 29回 |
| | 人数 | 76人 | 57人 | 102人 | 25人 | 260人 |
| いこい体操 | 回数 | 2回 | 7回 | 7回 | 10回 | 26回 |
| | 人数 | 16人 | 75人 | 62人 | 94人 | 247人 |
| ふれあいサロン | 回数 | 0回 | 0回 | 0回 | 1回 | 1回 |
| | 人数 | 0人 | 0人 | 0人 | 14人 | 14人 |
| 共通 | 回数 | 3回 | 4回 | 3回 | 2回 | 12回 |
| | 人数 | 90人 | 116人 | 90人 | 43人 | 339人 |
| その他 | 回数 | 2回 | 0回 | 1回 | 1回 | 4回 |
| | 人数 | 56人 | 0人 | 7人 | 7人 | 70人 |
| 合計 | 回数 | 16回 | 17回 | 21回 | 18回 | 72回 |
| | 人数 | 238人 | 248人 | 261人 | 183人 | 930人 |

※「共通」は、複数の地域包括支援センターが実施するもの。

○包括別普及啓発事業実績

東部地域包括支援センター　やしお苑

| | 日程 | 区分 | 対象 | 内容 | 人数 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 5月2日 | 老人福祉センター | 上二丁目老人会 | 介護予防、各種検診等案内 | 13 |
| 2 | 5月8日 | 老人福祉センター | 上木曽根老人会 | 介護予防、各種検診等案内 | 5 |
| 3 | 5月9日 | 老人福祉センター | 下木曽根老人会 | 介護予防、各種検診等案内 | 12 |
| 4 | 5月10日 | 老人福祉センター | 南川崎老人会 | 介護予防、各種検診等案内 | 14 |
| 5 | 5月12日 | 老人福祉センター | 伊勢野老人会 | 介護予防、各種検診等案内 | 7 |
| 6 | 5月23日 | 老人福祉センター | 新田老人会 | 介護予防、各種検診等案内 | 5 |
| 7 | 5月24日 | 老人福祉センター | 若柳老人会 | 介護予防、各種検診等案内 | 2 |
| 8 | 5月30日 | 老人福祉センター | 大原老人会 | 介護予防、各種検診等案内 | 13 |
| 9 | 6月7日 | いこい体操 | 上二丁目町会 | 介護予防手帳の配布、各種案内 | 6 |
| 10 | 6月15日 | いこい体操 | 下木曽根町会 | 介護予防手帳の配布と説明 | 10 |
| 11 | 8月3日 | 老人福祉センター | 新田老人会 | 介護予防教室の案内、包括支援センターの紹介 | 5 |
| 12 | 8月24日 | 共通 | 八潮市民生委員・児童委員協議会　第２回定例会(潮止地区) | 介護予防と地域包括支援センターの役割 | 36 |
| 13 | 8月25日 | 共通 | 八潮市民生委員・児童委員協議会　第２回定例会(八幡地区) | 介護予防と地域包括支援センターの役割 | 37 |
| 14 | 11月10日 | 共通 | いこい体操交流会 | 地域包括支援センターの紹介 | 17 |
| 15 | 1月18日 | その他 | 下木曽根公民館 | 介護保険制度の活用について、介護予防教室 | 29 |
| 16 | 2月22日 | その他 | 下木曽根公民館 | 健康についての講話 | 27 |
| | 合計 | | | | 238 |

西部地域包括支援センター　ケアセンター八潮

| | 日程 | 区分 | 対象 | 内容 | 人数 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 4月17日 | 老人福祉センター | 西袋老人会 | 介護予防、各種検診等案内 | 7 |
| 2 | 4月18日 | 老人福祉センター | 柳之宮町会 | 介護予防、各種検診等案内 | 10 |
| 3 | 4月19日 | 老人福祉センター | 南後谷老人会 | 介護予防、各種検診等案内 | 13 |
| 4 | 4月26日 | 老人福祉センター | 小作田老人会 | 介護予防、各種検診等案内 | 3 |
| 5 | 5月26日 | 老人福祉センター | 上馬場老人会 | 介護予防、各種検診等案内 | 15 |
| 6 | 5月29日 | 老人福祉センター | 中馬場老人会 | 介護予防、各種検診等案内 | 9 |
| 7 | 5月30日 | いこい体操 | グリーンパーク第三八潮 | 介護予防手帳の配布、介護予防等案内 | 7 |
| 8 | 5月31日 | いこい体操 | 上馬場町会 | 介護予防手帳の配布、介護予防等案内 | 8 |
| 9 | 6月14日 | いこい体操 | 中馬場町会 | 介護予防手帳の配布、介護予防等案内 | 9 |
| 10 | 6月27日 | いこい体操 | 西袋町会 | 介護予防手帳の配布、介護予防等案内 | 14 |
| 11 | 6月29日 | いこい体操 | 南後谷町会 | 介護予防手帳の配布、介護予防等案内 | 20 |
| 12 | 7月4日 | いこい体操 | 柳之宮町会 | 介護予防手帳の配布、介護予防等案内 | 12 |
| 13 | 7月11日 | いこい体操 | 八幡公民館 | 介護予防手帳の配布、介護予防等案内 | 5 |
| 14 | 8月23日 | 共通 | 民生委員・児童委員第2回地区定例会(八條地区) | 介護予防と地域包括支援センターの案内 | 27 |
| 15 | 8月24日 | 共通 | 民生委員・児童委員第2回地区定例会(潮止地区) | 介護予防と地域包括支援センターの案内 | 36 |
| 16 | 8月25日 | 共通 | 民生委員・児童委員第2回地区定例会(八幡地区) | 介護予防と地域包括支援センターの案内 | 37 |
| 17 | 10月27日 | 共通 | いこい体操交流会 | 包括支援センターの紹介 | 16 |
| | 合計 | | | | 248 |

南部地域包括支援センター　埼玉回生病院

| | 日程 | 区分 | 対象 | 内容 | 人数 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 4月12日 | 老人福祉センター | 大曽根中老人会 | 介護予防、各種検診等案内 | 9 |
| 2 | 4月13日 | 老人福祉センター | 大曽根西老人会 | 介護予防、各種検診等案内 | 5 |
| 3 | 4月14日 | 老人福祉センター | 浮塚老人会 | 介護予防、各種検診等案内 | 13 |
| 4 | 5月15日 | 老人福祉センター | 下大瀬老人会 | 介護予防、各種検診等案内 | 13 |
| 5 | 5月16日 | 老人福祉センター | 上大瀬老人会 | 介護予防、各種検診等案内 | 16 |
| 6 | 5月17日 | 老人福祉センター | 京成南老人会 | 介護予防、各種検診等案内 | 13 |
| 7 | 5月19日 | 老人福祉センター | 東古新田老人会 | 介護予防、各種検診等案内 | 8 |
| 8 | 5月22日 | 老人福祉センター | 西古新田老人会 | 介護予防、各種検診等案内 | 8 |
| 9 | 5月24日 | いこい体操 | 下大瀬町会 | 介護予防手帳配布、教室等案内 | 12 |
| 10 | 5月25日 | 老人福祉センター | 垳老人会 | 介護予防、各種検診等案内 | 12 |
| 11 | 5月30日 | いこい体操 | 大曽根西町会 | 介護予防手帳配布、教室等案内 | 14 |
| 12 | 5月31日 | 老人福祉センター | 大曽根東老人会 | 介護予防、各種検診等案内 | 5 |
| 13 | 6月5日 | いこい体操 | 上大瀬町会 | 介護予防手帳配布、教室等案内 | 4 |
| 14 | 6月15日 | いこい体操 | 浮塚町会 | 介護予防手帳配布、教室等案内 | 8 |
| 15 | 6月21日 | いこい体操 | 大曽根中町会 | 介護予防手帳配布、教室等案内 | 10 |
| 16 | 6月23日 | いこい体操 | 京成南町会 | 介護予防手帳配布、教室等案内 | 8 |
| 17 | 6月27日 | いこい体操 | 西古新田町会 | 介護予防手帳配布、教室等案内 | 6 |
| 18 | 8月24日 | 共通 | 民生委員・児童委員第2回地区定例会(八條地区) | 地域包括支援センターの役割 | 36 |
| 19 | 8月25日 | 共通 | 民生委員・児童委員第2回地区定例会(潮止地区) | 地域包括支援センターの役割 | 37 |
| 20 | 9月22日 | その他 | 高齢者ふれあいの家ふれんど | フレイル予防について | 7 |
| 21 | 11月10日 | 共通 | いこい体操交流会 | 地域包括支援センターの役割 | 17 |
| | 合計 | | | | 261 |

北部地域包括支援センター　やしお寿苑

| | 日程 | 区分 | 対象 | 内容 | 人数 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 5月16日 | 老人福祉センター | 幸之宮老人会 | 介護予防、各種検診等案内 | 10 |
| 2 | 5月17日 | 老人福祉センター | 鶴一老人会 | 介護予防、各種検診等案内 | 5 |
| 3 | 5月23日 | 老人福祉センター | 沖通り老人会 | 介護予防、各種検診等案内 | 4 |
| 4 | 5月24日 | 老人福祉センター | 宮田老人会 | 介護予防、各種検診等案内 | 6 |
| 5 | 5月25日 | いこい体操 | 宮田町会 | 介護予防手帳配布、教室等案内 | 19 |
| 6 | 6月5日 | いこい体操 | 松ノ木町会 | 介護予防手帳配布、教室等案内 | 6 |
| 7 | 6月7日 | いこい体操 | 幸之宮西班 | 介護予防手帳配布、教室等案内 | 7 |
| 8 | 6月9日 | いこい体操 | 八潮団地町会 | 介護予防手帳配布、教室等案内 | 4 |
| 9 | 6月13日 | いこい体操 | 沖通り町会 | 介護予防手帳配布、教室等案内 | 12 |
| 10 | 6月15日 | いこい体操 | 伊草町会 | 介護予防手帳配布、教室等案内 | 11 |
| 11 | 6月20日 | いこい体操 | 宮田町会 | 介護予防手帳配布、教室等案内 | 11 |
| 12 | 6月26日 | いこい体操 | 楽習館 | 介護予防手帳配布、教室等案内 | 8 |
| 13 | 6月28日 | いこい体操 | 和耕町会 | 介護予防手帳配布、教室等案内 | 9 |
| 14 | 7月7日 | いこい体操 | 高木町会 | 介護予防手帳配布、教室等案内 | 7 |
| 15 | 8月23日 | 共通 | 八潮市民生委員・児童委員協議会　第2回定例会 | 地域包括支援センターの役割について | 27 |
| 16 | 10月27日 | 共通 | いこい体操交流会（資料館） | 介護予防案内、地域包括支援センターの紹介 | 16 |
| 17 | 11月9日 | その他 | ひなた介護者家族の会 | 希望に即した情報提供 | 7 |
| 1 | 2月25日 | ふれあいサロン | 高木町会 | 地域包括支援センター紹介 | 14 |
| D | 合計 | | | | 183 |

### イ．介護予防教室

健康教育等の取り組みを通じて、介護予防に関する知識の普及・啓発を行いました。地域において介護予防に資する自発的な活動が広く実施されるきっかけづくりとなり、地域住民に向けた取り組みが実施されるような支援を行うものです。

東部地域包括支援センター　やしお苑

| | 日程 | 内容 | 会場 | 参加人数（人） |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 7月20日 | 転倒予防教室　・包括保健師による講義、八潮中央総合病院・理学療法士による講義と指導 | ゆまにて | 21 |
| 2 | 8月31日 | 転倒予防について　・地域包括支援センターの紹介　・「介護予防始めませんか」のパンフレット使用した体操等の案内 | 大原公民館 | 27 |
| 3 | 12月15日 | 認知症について八潮中央総合病院の理学療法士による講義と実践・包括支援センターの紹介等 | りらーと八幡 | 10 |
| 4 | 3月13日 | 認知症について八潮中央総合病院の理学療法士による講義と実践・包括支援センターの紹介等 | ゆまにて | 16 |
| | | | 合計 | 74 |

西部地域包括支援センター　ケアーセンター八潮

| | 日程 | 内容 | 会場 | 参加人数（人） |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 10月23日 | ・フレイル予防について・IN　BODYの実施 | やしお生涯楽習館 | 8 |
| 2 | 11月13日 | ・IN BODYを用いた運動の実施とフレイル予防 | やしお生涯楽習館 | 5 |
| 3 | 12月18日 | ・年賀状作成キットを使ったフレイル予防 | やしお生涯楽習館 | 8 |
| | | | 合計 | 21 |

南部地域包括支援センター　埼玉回生病院

| | 日程 | 内容 | 会場 | 参加人数（人） |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 6月20日 | ・大人のラジオ体操<br>・地域包括支援センターの案内 | アネックス | 27 |
| 2 | 7月18日 | ・座って手軽に！チェアヨガの実施<br>・地域包括支援センターの案内 | 大曽根西公民館 | 21 |
| 3 | 8月30日 | ・座って手軽に！チェアヨガの実施<br>・栄養に関する講話 | 下大瀬西公民館 | 20 |
| | | | 合計 | 68 |

北部地域包括支援センター　やしお寿苑

| | 日程 | 内容 | 会場 | 参加人数（人） |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 10月11日 | ・地域包括支援センターの説明<br>・認知症予防について<br>保健師より認知症検診の紹介 | 新町公民館 | 25 |
| 2 | 12月20日 | ・地域包括支援センターの説明<br>・詐欺被害について　・交通安全啓発<br>・塩分と健康について | 和耕集会所 | 7 |
| 3 | 2月15日 | ・地域包括支援センターの説明<br>・詐欺被害について　・交通安全啓発<br>・塩分と健康について | 伊草団地集会所 | 19 |
| | | | 合計 | 51 |
| | | | 各地域包括支援センター合計 | 214 |

**ウ．フレイルチェック事業**

高齢者を対象に、フレイルの兆候を早期に発見する「フレイルチェック測定会」「フレイルチェック測定会　リピーターの日」にサブトレーナーとして参加し、測定支援や介護予防に関する講話等を行いました。

また、地域のフレイル予防応援ボランティア（フレイルサポーター）養成講座においてもサブトレーナーとして講座の運営を支援するとともに、包括職員のサブトレーナー養成の場として参加しています。

○フレイルチェック測定会

| | 日程 | 担当包括 | 協力包括 | 会場 | 参加人数（人） |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 4月26日 | 南部包括 | ― | 八潮メセナ・アネックス | 5 |
| 2 | 5月23日 | 北部包括 | ― | 八條公民館 | 13 |
| 3 | 6月27日 | 東部包括 | 西部<br>南部　北部 | ゆまにて | 13 |
| 4 | 7月26日 | 西部包括 | ― | 八潮メセナ | 9 |
| 5 | 8月29日 | 南部包括 | 東部<br>北部 | 八潮メセナ・アネックス | 9 |
| 6 | 9月26日 | 北部包括 | 西部 | 八條公民館 | 15 |
| 7 | 10月24日 | 東部包括 | ― | ゆまにて | 13 |
| 8 | 11月28日 | 西部包括 | ― | 資料館 | 11 |
| 9 | 12月26日 | 南部包括 | ― | 八潮メセナ・アネックス | 7 |
| 10 | 1月23日 | 北部包括 | ― | 八條公民館 | 5 |
| 11 | 2月27日 | 東部包括 | ― | ゆまにて | 5 |
| 12 | 3月26日 | 西部包括 | ― | りらーと八幡 | 14 |
| | | | | 合計 | 119 |

○フレイルチェック測定会　リピーターの日

| | 日程 | 担当包括 | 協力包括 | 会場 | 参加人数（人） |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 6月13日 | 北部包括 | 東部<br>西部　南部 | 八潮メセナ・アネックス | 8 |
| 2 | 11月14日 | 東部包括 | ― | 八潮メセナ・アネックス | 9 |

○フレイルサポーター養成講座

| 日程 | 協力包括 | 会場 | 参加人数（人） |
|---|---|---|---|
| 10月5日 | 東部包括、西部包括、南部包括、北部包括 | 八潮メセナ | 11 |

※参加人数には、サブトレーナー養成として参加した包括４名を含む

### ⑥　オレンジカフェ（認知症カフェ）実施状況

市内４か所の地域包括支援センターにおいて、認知症の方や家族、地域住民、専門職等が参加することができる集う場を提供することにより、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを支援するために、オレンジカフェ（認知症カフェ）を月１回年４８回計画し、うち４８回を開催しました。

| 参　加　者 | 東部 | 西部 | 南部 | 北部 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当事者 | 41人 | 29人 | 11人 | 21人 | 102人 |
| 介護家族 | 50人 | 44人 | 18人 | 9人 | 121人 |
| 専門職(介護支援専門員、ｻｰﾋﾞｽ提供事業者等) | 14人 | 54人 | 26人 | 5人 | 99人 |
| 地域住民 | 222人 | 227人 | 82人 | 106人 | 637人 |
| 運営ボランティア | 40人 | 26人 | 10人 | 27人 | 103人 |
| その他 | 2人 | 0人 | 7人 | 1人 | 10人 |
| 合　　計 | 369人 | 380人 | 154人 | 169人 | 1,072人 |

### ⑦　家族介護教室

介護離職防止に向けた取組みとして、今後家族が介護状態になったらと不安を抱えながら仕事を続けている方などを対象に、家族介護教室を行いました。

＜内容＞ 介護の仕方、介護をする際のポイント、高齢者疑似体験、サービスの活用方法

| | 日程 | 内容 | 会場 | 参加人数（人） |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 7月8日 | 東部地域包括支援センター<br>やしお苑 | 八潮メセナ | 13 |
| 2 | 9月9日 | 西部地域包括支援センター<br>ケアセンター八潮 | やしお生涯楽習館 | 14 |
| 3 | 12月23日 | 南部地域包括支援センター<br>回生病院 | やしお生涯楽習館 | 19 |
| 4 | 3月23日 | 北部地域包括支援センター<br>やしお寿苑 | 市役所多目的室 | 15 |
| | | | 合計 | 61 |

### ⑧　介護サービス事業者研修会

地域包括支援センターが主催し、介護サービス事業者向けに、研修会を行いました。

| | 日程 | 内容 | 会場 | 参加人数（人） |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 7月13日 | 八潮市在勤のケアマネージャーによる意見交換、質問会 | 八潮メセナ | 27 |
| 2 | 2月1日 | 神経難病の在宅支援 | やしお生涯楽習館 | 37 |
| | | | 合計 | 64 |

## ⑨　地域包括支援センター運営業務に関する自己評価

| | 東部地域包括支援センター | 西部地域包括支援センター |
|---|---|---|
| 活動目標 | 令和5年度は第8期八潮市高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画の最終年度になる。地域の高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、地域包括システムの構築を目指して取り組んでいく。<br>①高齢者が健康で生き生きと暮らせる地域づくりを目指し介護予防に関する取り組みを強化していく。フレイルチェック事業、介護予防教室への参加者が増え、介護予防の意識が高まるよう地域での普及啓発を実施する。<br>②第2層協議体で取り組んでいる『買い物バス』については、今年度も引き続き住民や施設側とともに協力して取り組んでいく。<br>様々な問題に迅速に対応できるよう、相談支援スキルの向上と、センター内の連携、関係機関との連携をさらに深め、地域に信頼される地域包括支援センターを目指して業務に努める。 | ・フレイル測定会の啓発。フォローが必要な方への支援に力を入れ、介護予防につなげていく。<br>・第２層協議体の活動が円滑に進められるよう、バックアップ体制を築いていく。<br>また、第２層協議体の活動を地域に拡げられるよう、メンバーと共に情報発信に力を入れていく。<br>・様々な相談に対して迅速に対応していく。他機関とより連携していく |
| 目標に対する評価 | ①について、同圏域内にある病院へ講師を依頼し、協同して介護予防教室を開催した。令和５年度は「認知症予防」をテーマとした教室だったが、簡単な体操や脳トレも盛り込まれており、参加者には好評だった。老人会や町会に向けて介護予防に関する普及啓発も積極的に実施した。また、職員全員が様々な場面で自立支援に資するプランニングが出来るよう、研修や会議に参加した。<br>②について、第2層協議体のメンバーや母体であるやしお苑の協力があり、買い物バスの運行が社会資源として定着しつつある。令和4年度は月2回の運行が、令和5年度は月3回の運行を行うことができた。今後はマンパワーの面からも事業の維持、継続が課題といえる。より一層、地域との協働を意識し市民の方々と地域づくりを行なっていきたいと考えている。<br>令和5年度も様々な個別相談や困難ケースへの対応、地域への働きかけ、専門職とのネットワークの構築等、たくさんの事業に取り組んだが、地域包括支援センターだけでは解決できないことも多くあり、連携や共同の重要性、日頃の関係づくりが大切であると実感している。 | ・２層協議体にはコーディネーター以外の包括職員も参加し、西部地域の様々な団体のつながりを確認できた。<br>３月に開催した市民向けフォーラムでは、シルバー人材や障がい関係等の新たな出会いができ、協議体に協力してくれる方が増え大きな効果を得ることができた。<br>・市民の方の介護予防に関して意識が以前と異なり、介護予防をしたいとの相談が増加した。<br>・フレイルチェック事業については、様々な場で普及啓発を行うことができた。また、測定会後のフォローでも趣味活動につながるような支援を行うことができた。<br>・ネモフィラの会定例会に積極的に参加し、そこに参加する地域の様々な活動団体と交流し繋がりを持つことにより、地域との連携や協力関係を深めることができた。<br>・各職員の支援力や経験値を考慮し、底上げできるような業務の振り分けを配慮し支援を行った。 |

| | 南部地域包括支援センター | 北部地域包括支援センター |
|---|---|---|
| 活動目標 | ・介護予防や自立支援の視点から、地域資源、一般介護予防や緩和型サービスへのサービス移行や活用などについて本人、家族、事業者も含め意識づけや周知をしていく。<br>・第2層協議体やチームオレンジ、フレイルチェック等の住民主体の今後の活動に向けて、活躍できるメンバーと関係づくり、活躍の場の拡大を行っていく。<br>・認知症の支援を中心に、重度化防止、早期発見、受診や支援につなげられるよう、関係機関とも連携をしながら支援していく。 | ・地域の相談窓口として、個々のニーズ把握をもとに、地域課題の把握を意識し業務に当たる。複雑化し多課題ケースの対応を通し、職員の専門性・対応能力を高め地域関係者、多職種、他機関と連携しながら会議等も活用し地域支援ネットワークの構築に努める。<br>・増加する認知症関連の相談は、当事者の権利擁護を意識し、早期対応や地域で暮らし続けられるよう啓発や周囲への支援、働き掛けを行う。<br>・健康維持、介護予防、フレイル予防の取り組みや啓発を積極的に活用し、地域で支えあう街づくりを継続できるよう支援していく。 |
| 目標に対する評価 | ・介護予防、自立支援の視点で支援を行った。要介護認定から要支援になった際に緩和型サービスへの以降について戸惑われる時があるため、本人、家族、事業者へ意識づけができるように引き続き対応していく。<br>・住民主体の活動については、事業によって差があるがメンバーや住民の持っている力、「積極的に活動したい」という意欲のある住民を見つけることができた。<br>住民自身が活動の中で「人の関わりの必要性」を感じており今後もこれらを広げていく。<br>・認知症の支援については、認知症の自覚症状がないものの、症状が進んでいるのに未受診というケースが多い。<br>引き続き早期受診の必要性、認知症に対しての普及啓発を伝えていく。 | ・様々な活動を通し、包括が総合相談窓口として理解され、地域や民生委員、病院からの相談が増え、行政、警察等とも継続的に連携しながら対応するケースが増加した。職員は、ケース対応や多職種連携、研修を通し対応能力は向上しているが、多課題ケースや支援内容により、1件の対応に要する時間が増えている。<br>　また介護保険申請相談の増加や、暫定利用希望者、要介護認定者の居宅介護支援事業所選定相談にも多くの時間を費やした。<br>　権利擁護関係の相談も、継続的に時間を要するため、限られた人員で、多岐にわたる業務を並行していくのは、労力を要した。<br>・認知症関連の相談は、認知症ケア相談室として、権利擁護の視点を意識し対応した。個別ケースワークはもちろん、認知症地域支援推進活動を通し、地域課題も意識して啓発、支援、働きかけの強化が必要と感じているので、今後の活動に活かしていきたい。<br>・介護予防、フレイル予防の取り組みは、普段から様々な場面で意識的に啓発することができた。介護予防教室では、塩分測定計を用いた減塩の必要性を視覚的に訴えた取り組みは反響が大きかった。 |

## （２）令和6年度事業計画（案）について

**地域包括支援センターが随時行う事業**

①総合相談支援事業
②権利擁護事業
③包括的・継続的ケアマネジメント支援事業
④指定介護予防支援
⑤介護予防事業業務委託
⑥介護サービス事業者研修会
⑦各種会議
　地域ケア会議、高齢者支援ネットワーク協議会、地域包括支援センター運営協議会
　介護サービス事業者連絡会、グループホーム運営推進会議等
⑧各種研修会の開催支援・参加
⑨認知症サポーター養成講座開催

1．地域特性

| |
|---|
| 農業地域、工業地域（自営業）、八潮駅ができたことによるマンション地域（新しい住民）、住宅街（ベッドタウン）と混在型の地域になっている。工場地域は１階が工場で２階が住まいという作りが多い。マンションは若い住民が多く居住しており自治会活動はほとんどないため、民生委員や実態把握のための介入が困難。各地域ごとに生活状況や住民意識が異なっているため、地域特性に合わせた活動が求められる。 |

2．活動目標

| |
|---|
| 本年度より『第９期八潮市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画』が開始となる。計画に則り、東部圏域における地域包括ケアシステムの構築を目指して取り組んでいく。また、介護保険制度改正の年でもあり、改正内容の理解を深めて運用できるよう努める。<br>昨年度に引き続き、介護予防に関する取り組みの強化を図る。介護予防教室やフレイルチェック事業等の参加者を増やし、住民の介護予防に関する意識を高めていけるよう普及啓発を行う。<br>また、生活支援体制整備事業や認知症施策における住民同士の支え合い、住民が主体となる活動の支援を行い、事業が発展、拡大していけるよう地域住民と交流、地域づくりに積極的に参加していく。<br>認知症に関する普及啓発や早期発見・治療につながる支援、適切な相談支援ができるよう、関係機関と連携、協力して取り組んでいく。 |

3．事業計画

| 月 | 内　　容 |
|---|---|
| ４月 | オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話（老人センター） |
| ５月 | オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話（老人センター） |
| ６月 | オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話（いこい体操）、フレイルチェック測定会 |
| ７月 | オレンジカフェ |
| ８月 | オレンジカフェ、認知症啓発、家族介護教室 |
| ９月 | オレンジカフェ、認知症普及啓発活動、介護予防教室 |
| １０月 | オレンジカフェ、フレイルチェック測定会、介護予防教室、認知症普及啓発活動 |
| １１月 | オレンジカフェ、介護予防教室、認知症講演会、地域との親睦会 |
| １２月 | オレンジカフェ |
| １月 | オレンジカフェ |
| ２月 | オレンジカフェ、フレイルチェック測定会 |
| ３月 | オレンジカフェ |

八潮市西部地域包括支援センター　ケアセンター八潮

1．地域特性

圏域には介護保険事業所が多く、事業所からの相談が多い。
土地区画整理地区が多く、生まれも育ちも八潮という方より、結婚等で八潮に移り住まわれた方が多いようである。西袋・南後谷地域は中小の工場が多い。
高齢化率は八潮市の平均とほぼ同じである。独居・高齢者世帯の支援が多い。

2．活動目標

・第２層協議体の活動を地域に知ってもらい、つながりを広げられるような活動を支援していく。
・地域活動に積極的に参加し、より一層の地域との協力、連携体制を築いていく。
・ケアマネージャーが不足し困っている高齢者が数多くいる現状を鑑み、ケアマネージャーが相談しやすい環境、体制を作りチームで支えていけるように支援を行っていく。
・地域の高齢者がより生き生きと活動できるように、介護予防、フレイル予防事業に取り組んでいく。

3．事業計画

| 月 | 内　　容 |
|---|---|
| ４月 | オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話（老人センター） |
| ５月 | オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話(老人センター) |
| ６月 | オレンジカフェ、フレイルチェックリピーター会 |
| ７月 | オレンジカフェ、フレイルチェック測定会 |
| ８月 | オレンジカフェ、認知症啓発活動 |
| ９月 | オレンジカフェ、認知症啓発活動 |
| １０月 | オレンジカフェ、家族介護教室、介護予防教室、認知症啓発活動 |
| １１月 | オレンジカフェ、フレイルチェック測定会、介護予防、認知症啓発活動 |
| １２月 | オレンジカフェ、介護予防教室 |
| １月 | オレンジカフェ、認知症啓発活動 |
| ２月 | オレンジカフェ |
| ３月 | オレンジカフェ、フレイルチェック測定会 |

1. 地域特性

・圏内には八潮駅、インターチェンジがあり、八潮駅周辺を中心に新しい住宅やマンションが急増し比較的若い世代の移住者も増えている。それに伴い区画整理や子の世帯に同居するため転居をし孤立する高齢者も多い。圏域の人口は市内で最も多く、高齢化率は低い。
・八潮駅周辺は店舗が増えていく一方、交通の不便、昔からの商店が閉店していくなど地域による差も大きく、生活の不便さのため介護サービスに頼る状況になるが、圏内に介護サービス事業者が少ない状況が続いている。
・昭和40～50年代に八潮へ移り住み、自宅の１階が工場、２階に居住している環境も多く、高齢化に伴い外出が困難となるケースもある。元々八潮に住んでいた方のコミュニティが形成されている一方で、新たに入ってくる方は抵抗を感じる場合もあり、地域活動への参加がスムーズにいかない面もある。

2. 活動目標

・介護保険を支える様々な現状、個人の介護予防の必要性を地域の方に広める。
・第2層協議体の定期的な話し合いや活動を続け、協議体メンバーが積極的に活動できるようにしていく。フォーラムでは支えあいの必要性を多くの方に周知できるよう、第1層協議体と連携をとり開催に向け活動する。
・若い世代の方にも、認知症の早期受診、治療の重要さを啓発していく。

3. 事業計画

| 月 | 内　　容 |
|---|---|
| ４月 | オレンジカフェ、介護予防普及啓発(老人会)、フレイルチェック測定会 |
| ５月 | オレンジカフェ、介護予防普及啓発(老人会)、かふぇいこい |
| ６月 | オレンジカフェ |
| ７月 | オレンジカフェ、介護予防普及啓発(いこい体操）、かふぇいこい、介護予防教室 |
| ８月 | オレンジカフェ、フレイルチェック測定会、認知症啓発活動、介護予防普及啓発(いこい体操) |
| ９月 | オレンジカフェ、介護予防教室、認知症啓発活動、かふぇいこい |
| １０月 | オレンジカフェ、介護予防教室、認知症啓発活動 |
| １１月 | オレンジカフェ、フォーラム、かふぇいこい、フレイルチェックリピーター会 |
| １２月 | オレンジカフェ、家族介護教室、フレイルチェック測定会 |
| １月 | オレンジカフェ、かふぇいこい |
| ２月 | オレンジカフェ |
| ３月 | オレンジカフェ、かふぇいこい |

1．地域特性

・高齢化率40%を超える昭和40年代に建設された団地が圏域内に2か所あり、市内圏域の中では高齢化率が最も高い地域となっている。いずれの団地もエレベーターがなく、高齢者独居、高齢者世帯が多いが、経済的背景や、外国人の多さなど特性は多様化している。
高速道路を境に南側地域は住宅街、対して北側地域は農業を営み、長年住み続けている方が多く、比較的子世代との同居が多い。また、生活背景により地域活動に対する意識の違いが大きい。

2．活動目標

・地域の相談窓口として、個々のニーズに加え、地域課題の把握を意識し地域関係者、多職種、他機関と連携しながら、包括職員で対応可能な支援内容を見極めて対応していく。
・認知症関連の相談は、認知症地域支援推進員活動も踏まえ、当事者の権利擁護、家族の思いも意識しながら、早期対応や地域での啓発、具体的支援について働きかけも強化する。
・介護予防、フレイル予防の取り組みや啓発は継続し、健康意識の高まりを継続させていく。
・生活支援体制整備事業では、孤立化予防の取り組みを形にし、フォーラム開催により効果的に生活の周知や啓発を行う。

3．事業計画

| 月 | 内　　容 |
|---|---|
| ４月 | オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話(老人福祉センター) |
| ５月 | オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話(老人福祉センター）、フレイルチェック測定会 |
| ６月 | オレンジカフェ、介護予防教室 |
| ７月 | オレンジカフェ、介護予防普及啓発講話（いこい体操）、介護予防教室 |
| ８月 | オレンジカフェ、認知症啓発 |
| ９月 | オレンジカフェ、フレイルチェック測定会、認知症啓発<br>介護予防普及啓発講話（いこい体操） |
| １０月 | オレンジカフェ、認知症啓発 |
| １１月 | オレンジカフェ、認知症講演会 |
| １２月 | オレンジカフェ |
| １月 | オレンジカフェ、フレイルチェック測定会、生活支援体制整備事業フォーラム、認知症啓発 |
| ２月 | オレンジカフェ、介護予防教室、家族介護教室 |
| ３月 | オレンジカフェ、認知症啓発 |

## （３）令和５年度収支決算報告及び令和６年度収支予算（案）について

### 令和5年度収支決算について

**八潮市東部地域包括支援センター　やしお苑**

収入の部　　（単位：円）

| 科　　目 | | 予算額(a) | 収入済額(b) | 比較増減 (b)-(a) | 説　　明 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 介護報酬 | (1)介護報酬 | 5,800,000 | 5,601,996 | △ 198,004 | ・介護予防給付費 |
| 2 委託料 | | 20,346,380 | 20,418,310 | 71,930 | |
| | (1) 運営業務 | 18,800,000 | 18,800,000 | 0 | ・地域包括支援センター運営業務委託料 |
| | (2) 介護予防事業 | 210,980 | 162,910 | △ 48,070 | ・介護予防に関する普及啓発事業<br>・介護予防教室 |
| | (3) 認知症ケア向上推進事業 | 620,000 | 740,000 | 120,000 | ・オレンジカフェ事業<br>・認知症地域支援推進員の配置 |
| | (4) 家族介護支援事業 | 15,400 | 15,400 | 0 | ・家族介護教室 |
| | (5)第2層生活支援体制整備事業委託 | 700,000 | 700,000 | 0 | ・第2層生活支援体制整備事業 |
| 3 繰入金 | (1)繰入金 | | | 0 | ・他会計より繰入 |
| 4 繰越金 | (1)繰越金 | | | 0 | ・前年度繰越金 |
| 5 雑収入 | | 20,000 | 37,143 | 17,143 | ・利息・退職共済金収入等 |
| 合　　計 | | 26,166,380 | 26,057,449 | △ 108,931 | |

支出の部　　（単位：円）

| 科　　目 | 予算額(a) | 支出済額(b) | 比較増減(a)-(b) | 説　　明 |
|---|---|---|---|---|
| 1 人件費 | 23,127,400 | 22,726,753 | 400,647 | ・本俸・賞与等・紹介料等 |
| 2 事務費 | 692,000 | 670,314 | 21,686 | ・消耗品費・通信運搬費等 |
| 3 事業費 | 2,346,980 | 2,660,382 | △ 313,402 | ・光熱水費・燃料費等 |
| 合　　計 | 26,166,380 | 26,057,449 | 108,931 | |

収入金額　　26,057,449 円
支出金額　　26,057,449 円
差引残額　　0 円

# 令和6年度収支予算（案）について

**八潮市東部地域包括支援センター　やしお苑**

収入の部　　（単位：円）

| 科　　目 | | 本年度<br>予算額(a) | 前年度<br>予算額(b) | 比較増減<br>(a)－(b) | 説　　明 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 介護報酬 | (1)介護報酬 | 5,800,000 | 5,800,000 | 0 | ・介護予防給付費 |
| 2 委託料 | | 20,466,380 | 20,346,380 | 120,000 | |
| | (1)運営業務 | 18,800,000 | 18,800,000 | 0 | ・地域包括支援センター運営業務委託料 |
| | (2)介護予防事業 | 210,980 | 210,980 | 0 | ・介護予防に関する普及啓発事業<br>・介護予防教室 |
| | (3)認知症ケア向上推進事業 | 740,000 | 620,000 | 120,000 | ・オレンジカフェ事業<br>・認知症地域支援推進員の配置 |
| | (4)家族介護支援事業 | 15,400 | 15,400 | 0 | ・家族介護教室 |
| | (5)第2層生活支援体制整備事業 | 700,000 | 700,000 | 0 | ・第2層生活支援体制整備事業 |
| 3 繰入金 | (1)繰入金 | | | 0 | ・他会計より繰入 |
| 4 繰越金 | (1)繰越金 | | | 0 | ・前年度繰越金 |
| 5 雑収入 | | 20,000 | 20,000 | 0 | ・利息・寄付金等 |
| 合　　計 | | 26,286,380 | 26,166,380 | 120,000 | |

支出の部　　（単位：円）

| 科　　目 | 本年度予算額(a) | 前年度予算額(b) | 比較増減(a)－(b) | 説　　明 |
|---|---|---|---|---|
| 1 人件費 | 24,580,000 | 23,127,400 | 1,452,600 | ・本俸・賞与等 |
| 2 事務費 | 626,000 | 692,000 | △ 66,000 | ・消耗品費・通信運搬費等 |
| 3 事業費 | 1,080,380 | 2,346,980 | △ 1,266,600 | ・光熱水費・燃料費等 |
| 合　　計 | 26,286,380 | 26,166,380 | 120,000 | |

# 令和5年度収支決算について

**八潮市西部地域包括支援センター　ケアセンター八潮**

収入の部　　（単位：円）

| 科　　目 | | 予算額(a) | 収入済額(b) | 比較増減 (b)-(a) | 説　　明 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 介護報酬 | (1)介護報酬 | 7,709,472 | 8,106,579 | 397,107 | ・介護予防給付費 |
| 2 委託料 | | 20,435,580 | 20,378,380 | △ 57,200 | |
| | (1)運営業務 | 18,800,000 | 18,800,000 | 0 | ・地域包括支援センター運営業務委託料 |
| | (2)介護予防事業 | 180,180 | 122,980 | △ 57,200 | ・介護予防に関する普及啓発事業<br>・介護予防教室 |
| | (3)認知症ケア向上推進事業 | 740,000 | 740,000 | 0 | ・オレンジカフェ事業<br>・認知症地域支援推進員の配置 |
| | (4)家族介護支援事業 | 15,400 | 15,400 | 0 | ・家族介護教室 |
| | (5)第2層生活支援体制整備事業 | 700,000 | 700,000 | 0 | ・第2層生活支援体制整備事業 |
| 3 繰入金 | (1)繰入金 | 125,556 | 77,218 | △ 48,338 | ・他会計より繰入 |
| 4 繰越金 | (1)繰越金 | | | 0 | ・前年度繰越金 |
| 5 雑収入 | | | 85,226 | 85,226 | ・利息・寄付金等 |
| **合　　計** | | **28,270,608** | **28,647,403** | **376,795** | |

支出の部　　（単位：円）

| 科　　目 | 予算額(a) | 支出済額(b) | 比較増減(a)-(b) | 説　　明 |
|---|---|---|---|---|
| 1 人件費 | 23,472,888 | 22,926,944 | 545,944 | ・本俸・賞与等・紹介料等 |
| 2 事務費 | 1,890,792 | 2,405,595 | △ 514,803 | ・消耗品費・通信運搬費等 |
| 3 事業費 | 2,906,928 | 3,314,864 | △ 407,936 | ・光熱水費・燃料費等 |
| **合　　計** | **28,270,608** | **28,647,403** | **△ 376,795** | |

収入金額　　28,647,403 円
支出金額　　28,647,403 円
差引残額　　0 円

# 令和6年度収支予算（案）について

**八潮市西部地域包括支援センター　ケアセンター八潮**

収入の部　　（単位：円）

| 科　　目 | | 本年度予算額(a) | 前年度予算額(b) | 比較増減(a)-(b) | 説　　明 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 介護報酬 | (1)介護報酬 | 8,487,672 | 7,709,472 | 778,200 | ・介護予防給付費 |
| 2 委託料 | | 20,435,580 | 20,435,580 | 0 | |
| | (1)運営業務 | 18,800,000 | 18,800,000 | 0 | ・地域包括支援センター運営業務委託料 |
| | (2)介護予防事業 | 180,180 | 180,180 | 0 | ・介護予防に関する普及啓発事業<br>・介護予防教室 |
| | (3)認知症ケア向上推進事業 | 740,000 | 740,000 | 0 | ・オレンジカフェ事業<br>・認知症地域支援推進員の配置 |
| | (4)家族介護支援事業 | 15,400 | 15,400 | 0 | ・家族介護教室 |
| | (5)第2層生活支援体制整備事業 | 700,000 | 700,000 | 0 | ・第2層生活支援体制整備事業 |
| 3 繰入金 | (1)繰入金 | 131,494 | 125,556 | 5,938 | ・他会計より繰入 |
| 4 繰越金 | (1)繰越金 | | | 0 | ・前年度繰越金 |
| 5 雑収入 | | | | 0 | ・利息・寄付金等 |
| 合　　計 | | 29,054,746 | 28,270,608 | 784,138 | |

支出の部　　（単位：円）

| 科　　目 | 本年度予算額(a) | 前年度予算額(b) | 比較増減(a)-(b) | 説　　明 |
|---|---|---|---|---|
| 1 人件費 | 23,385,482 | 23,472,888 | △ 87,406 | ・本俸・賞与等 |
| 2 事務費 | 2,400,000 | 1,890,792 | 509,208 | ・消耗品費・通信運搬費等 |
| 3 事業費 | 3,269,264 | 2,906,928 | 362,336 | ・光熱水費・燃料費等 |
| 合　　計 | 29,054,746 | 28,270,608 | 784,138 | |

# 令和5年度収支決算について

**八潮市南部地域包括支援センター　埼玉回生病院**

収入の部　　（単位：円）

| 科　　目 | | 予算額(a) | 収入済額(b) | 比較増減 (b)-(a) | 説　　明 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 介護報酬 | (1)介護報酬 | 6,000,000 | 6,121,096 | 121,096 | ・介護予防給付費 |
| 2 委託料 | | 20,446,800 | 18,177,960 | △ 2,268,840 | ・返還：▲2,22,0000円 |
| | (1)運営業務 | 18,800,000 | 16,580,000 | △ 2,220,000 | ・地域包括支援センター運営業務委託料 |
| | (2)介護予防事業 | 191,400 | 142,560 | △ 48,840 | ・介護予防に関する普及啓発事業<br>・介護予防教室 |
| | (3)認知症ケア向上推進事業 | 740,000 | 740,000 | 0 | ・オレンジカフェ事業<br>・認知症地域支援推進員の配置 |
| | (4)家族介護支援事業 | 15,400 | 15,400 | 0 | ・家族介護教室 |
| | (5)第2層生活支援体制整備事業 | 700,000 | 700,000 | 0 | ・第2層生活支援コーディネーターの配置 |
| 3 繰入金 | (1)繰入金 | 0 | 0 | 0 | ・他会計より繰入 |
| 4 繰越金 | (1)繰越金 | 0 | 0 | 0 | ・前年度繰越金 |
| 5 雑収入 | | 30,000 | 16,420 | △ 13,580 | ・ｵﾚﾝｼﾞ参加費・住宅改修理由書等 |
| 合　　計 | | 26,476,800 | 24,315,476 | △ 2,161,324 | |

支出の部　　（単位：円）

| 科　　目 | 予算額(a) | 支出済額(b) | 比較増減(a)-(b) | 説　　明 |
|---|---|---|---|---|
| 1 人件費 | 20,626,800 | 19,094,675 | 1,532,125 | ・本俸・賞与等・紹介料等 |
| 2 事務費 | 1,610,000 | 1,512,672 | 97,328 | ・消耗品費・通信運搬費等 |
| 3 事業費 | 4,240,000 | 3,708,129 | 531,871 | ・光熱水費・燃料費等 |
| 合　　計 | 26,476,800 | 24,315,476 | 2,161,324 | |

収入金額　　24,315,476 円
支出金額　　24,315,476 円
差引残額　　0 円

# 令和6年度収支予算（案）について

**八潮市南部地域包括支援センター　埼玉回生病院**

収入の部　　（単位：円）

| 科　　目 | | 本年度予算額(a) | 前年度予算額(b) | 比較増減(a)-(b) | 説　　明 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 介護報酬 | (1)介護報酬 | 6,150,000 | 6,000,000 | 150,000 | ・介護予防給付費 |
| 2 委託料 | | 20,398,730 | 20,446,800 | △ 48,070 | |
| | (1)運営業務 | 18,800,000 | 18,800,000 | 0 | ・地域包括支援センター運営業務委託料 |
| | (2)介護予防事業 | 143,330 | 191,400 | △ 48,070 | ・介護予防に関する普及啓発事業<br>・介護予防教室 |
| | (3)認知症ケア向上推進事業 | 740,000 | 740,000 | 0 | ・オレンジカフェ事業<br>・認知症地域支援推進員の配置 |
| | (4)家族介護支援事業 | 15,400 | 15,400 | 0 | ・家族介護教室 |
| | (5)第2層生活支援体制整備事業 | 700,000 | 700,000 | 0 | ・第2層生活支援コーディネーターの配置 |
| 3 繰入金 | (1)繰入金 | 0 | 0 | 0 | ・他会計より繰入 |
| 4 繰越金 | (1)繰越金 | 0 | 0 | 0 | ・前年度繰越金 |
| 5 雑収入 | | 30,000 | 30,000 | 0 | ・ｵﾚﾝｼﾞ参加費・住宅改修理由書等 |
| 合　　計 | | 26,578,730 | 26,476,800 | 101,930 | |

支出の部　　（単位：円）

| 科　　目 | 本年度予算額(a) | 前年度予算額(b) | 比較増減(a)-(b) | 説　　明 |
|---|---|---|---|---|
| 1 人件費 | 20,900,000 | 20,626,800 | 273,200 | ・本俸・賞与等・紹介料等 |
| 2 事務費 | 1,710,000 | 1,610,000 | 100,000 | ・消耗品費・通信運搬費等 |
| 3 事業費 | 3,968,730 | 4,240,000 | △ 271,270 | ・光熱水費・燃料費等 |
| 合　　計 | 26,578,730 | 26,476,800 | 101,930 | |

# 令和5年度収支決算について

**八潮市北部地域包括支援センター　やしお寿苑**

収入の部　　（単位：円）

| 科　　目 | | 予算額(a) | 収入済額(b) | 比較増減 (b)-(a) | 説　　明 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 介護報酬 | (1)介護報酬 | 7,000,000 | 6,534,051 | △ 465,949 | ・介護予防給付費 |
| 2 委託料 | | 20,396,000 | 19,074,600 | △ 1,321,400 | |
| | (1)運営業務 | 18,800,000 | 17,320,000 | 1,480,000 | ・地域包括支援センター運営業務委託料(返還1,480,000) |
| | (2)介護予防事業 | 140,000 | 299,200 | 159,200 | ・介護予防に関する普及啓発事業<br>・介護予防教室 |
| | (3)認知症ケア向上推進事業 | 740,000 | 740,000 | 0 | ・オレンジカフェ事業<br>・認知症地域支援推進員の配置 |
| | (4)家族介護支援事業 | 16,000 | 15,400 | △ 600 | ・家族介護教室 |
| | (5)第2層生活支援体制整備事業 | 700,000 | 700,000 | 0 | ・第2層生活支援コーディネーターの配置 |
| 3 繰入金 | (1)繰入金 | 0 | 0 | 0 | ・他会計より繰入 |
| 4 繰越金 | (1)繰越金 | 0 | 0 | 0 | ・前年度繰越金 |
| 5 雑収入 | | 0 | 18,631 | 18,631 | ・利息・退職共済金収入等 |
| 合　　計 | | 27,396,000 | 25,627,282 | △ 1,768,718 | |

支出の部　　（単位：円）

| 科　　目 | 予算額(a) | 支出済額(b) | 比較増減(a)-(b) | 説　　明 |
|---|---|---|---|---|
| 1 人件費 | 22,606,000 | 21,790,282 | 815,718 | ・本俸・賞与等・紹介料等 |
| 2 事務費 | 3,520,000 | 3,384,331 | 135,669 | ・消耗品費・通信運搬費等 |
| 3 事業費 | 1,270,000 | 452,669 | 817,331 | ・光熱水費・燃料費等 |
| 合　　計 | 27,396,000 | 25,627,282 | 1,768,718 | |

収入金額　　25,627,282 円
支出金額　　25,627,282 円
差引残額　　0 円

# 令和6年度収支予算（案）について

**八潮市北部地域包括支援センター　やしお寿苑**

収入の部　　（単位：円）

| 科　　目 | | 本年度予算額(a) | 前年度予算額(b) | 比較増減(a)－(b) | 説　　明 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 介護報酬 | (1)介護報酬 | 6,570,000 | 7,000,000 | △ 430,000 | ・介護予防給付費 |
| 2 委託料 | | 20,390,000 | 20,396,000 | △ 6,000 | |
| | (1)運営業務 | 18,800,000 | 18,800,000 | 0 | ・地域包括支援センター運営業務委託料 |
| | (2)介護予防事業 | 134,600 | 140,000 | △ 5,400 | ・介護予防に関する普及啓発事業<br>・介護予防教室 |
| | (3)認知症ケア向上推進事業 | 740,000 | 740,000 | 0 | ・オレンジカフェ事業<br>・認知症地域支援推進員の配置 |
| | (4)家族介護支援事業 | 15,400 | 16,000 | △ 600 | ・家族介護教室 |
| | (5)第2層生活支援体制整備事業 | 700,000 | 700,000 | 0 | ・第2層生活支援コーディネーターの配置 |
| 3 繰入金 | (1)繰入金 | 0 | 0 | 0 | |
| 4 繰越金 | (1)繰越金 | 0 | 0 | 0 | |
| 5 雑収入 | | 0 | 0 | 0 | |
| 合　　計 | | 26,960,000 | 27,396,000 | △ 436,000 | |

支出の部　　（単位：円）

| 科　　目 | 本年度予算額(a) | 前年度予算額(b) | 比較増減(a)－(b) | 説　　明 |
|---|---|---|---|---|
| 1 人件費 | 22,610,000 | 22,606,000 | 4,000 | ・本俸・賞与等・紹介料等 |
| 2 事務費 | 3,080,000 | 3,520,000 | △ 440,000 | ・消耗品費・通信運搬費等 |
| 3 事業費 | 1,270,000 | 1,270,000 | 0 | ・光熱水費・燃料費等 |
| 合　　計 | 26,960,000 | 27,396,000 | △ 436,000 | |

## （４）指定介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント事業一部委託状況について

利用者の申し出により、地域包括支援センターと指定居宅介護支援事業所において、指定介護予防支援事業及び介護予防ケアマネジメント事業の一部委託を行っています。

指定居宅介護支援事業所一覧（新規）　　令和6年5月31日現在

| | 委託開始日 | 担当包括 | 予防 | 総合 | 事業所名 | 設置主体及び経営主体 | 所在地 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | R6.2 | 東部 | ○ | ○ | 指定居宅介護支援事業所ケアセンター八潮 | 医療法人社団協友会 | 鶴ケ曽根1184－4 |
| 2 | R6.2 | 北部 | ○ | | ケアステーションひかり居宅介護支援事業所 | 一般社団法人ひかり | 草加市中央2－2－9 |
| 3 | R6.3 | 西部 | ○ | | つむぐケアプランセンター | ユアスマイルケアサポート合同会社 | 西袋675－15 |
| 4 | R6.3 | 南部 | ○ | | ヴィレクール居宅介護支援事業所 | 有限会社A・I・T | 八潮市八條2627 |
| 5 | R6.3 | 北部 | | ○ | 居宅介護支援事業所はるかぜ | 合同会社エシカルケア | 吉川市中曽根二丁目9－10豊田ハイツ103 |

※「予防」介護予防支援事業、「総合」介護予防ケアマネジメント事業

## （５）指定居宅介護支援事業者への介護予防支援の指定について

令和５年の法改正により、居宅介護支援事業者が介護予防支援の指定を受けることで介護予防支援を実施することができることとなりました。

介護予防支援の指定に係る申請状況については、次のとおりです。

介護予防支援の指定申請中の事業所一覧

| 指定開始日 | 事業所名 | 設置主体及び経営主体 | 所在地 |
|---|---|---|---|
| | 指定居宅介護支援事業所やしお寿苑 | 社会福祉法人一寿会 | 八條２９４－４ |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

指定居宅介護支援事業所一覧（選定済み）　　令和6年5月31日現在

＜市内＞　　（単位：件）

| | 事業所名 | 設置主体及び経営主体 | 所在地 | 担当包括 | 予防 | 総合 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 介護相談室やしお苑 | 社会福祉法人名栗園 | 南川崎２１０－１ | 東部 | 3 | 1 |
| | | | | 南部 | 1 | 0 |
| 2 | 居宅介護支援センター杜の家やしお | 社会福祉法人福祉楽団 | 鶴ケ曽根５６７－１ | 東部 | 1 | 0 |
| | | | | 南部 | 0 | 0 |
| | | | | 北部 | 2 | 0 |
| 3 | 指定居宅介護支援事業所やしお寿苑 | 社会福祉法人一寿会 | 八條２９４－４ | 東部 | 0 | 1 |
| | | | | 西部 | 1 | 0 |
| | | | | 南部 | 1 | 0 |
| | | | | 北部 | 9 | 5 |
| 4 | 居宅支援事業所回生 | 医療法人社団協友会 | 八潮市大原455 | 南部 | 0 | 0 |
| 5 | 居宅介護支援事業所リリケア | 有限会社由利工業 | 八潮市古新田1091サザンクロス102 | 南部 | 0 | 1 |
| 6 | ケアサポートこいずみ | 株式会社トラストメディカルケアサービス | 八潮市南後谷430-2コーポボーヤ102号室 | 南部 | 0 | 1 |
| 7 | ヴィレクール居宅介護支援事業所 | 有限会社A.I.T | 八潮市八條2627 | 北部 | 1 | 1 |
| 8 | 八潮ケアセンターそよ風 | 株式会社ユニマットリタ | 八潮市中央3-1-12 | 北部 | 1 | 0 |
| | | | 合計 | | 20 | 10 |

＜市外＞　　（単位：件）

| | 事業所名 | 設置主体及び経営主体 | 所在地 | 担当包括 | 予防 | 総合 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | プレミア草加南居宅支援事業所 | 社会福祉法人白寿会 | 草加市柳島町890-4 | 南部 | 1 | 0 |
| 2 | あすなろ会 | 有限会社あすなろ会 | 足立区保木間5-10-22 | 南部 | 0 | 0 |
| 3 | わかばケアセンター大谷田 | 株式会社わかばケアセンター | 足立区大谷田1-4-7 | 南部 | 1 | 0 |
| 4 | ケアマネジメントオアシス | 医療法人容生会 | 足立区保木間1-37-20 | 南部 | 1 | 0 |
| 5 | 居宅介護支援事業所草加ロイヤルケアセンター | 医療法人財団明理会 | 草加市柿木町123-2 | 北部 | 1 | 2 |
| 6 | 一世堂薬局第二支店 | 有限会社　青上商事 | 草加市青柳６－２４－２８ | 北部 | 1 | 0 |
| | | | 合計 | | 5 | 2 |

※「予防」介護予防支援事業、「総合」介護予防ケアマネジメント事業

**参考資料**

## １．地域包括支援センター職員一覧

地域包括支援センター職員一覧　　令和6年5月31日現在

| 東部地域包括支援センター<br>やしお苑 | 西部地域包括支援センター<br>ケアセンター八潮 | 南部地域包括支援センター<br>埼玉回生病院 | 北部地域包括支援センター<br>やしお寿苑 |
|---|---|---|---|
| 職種／氏名 | 職種／氏名 | 職種／氏名 | 職種／氏名 |
| 主任介護支援専門員<br>三田村（みたむら）　康子（やすこ） | 主任介護支援専門員<br>◎安孫子（あびこ）　由美子（ゆみこ） | 主任介護支援専門員<br>友常（ともつね）　優子（ゆうこ） | 主任介護支援専門員<br>◎鏑木（かぶらき）　静香（しずか） |
| 社会福祉士<br>◎今野（こんの）　美佐（みさ） | 社会福祉士<br>衛藤（えとう）　弘（ひろむ） | 社会福祉士<br>今井（いまい）　夏世（かよ） | 社会福祉士<br>武田（たけだ）　建孔（たけこ） |
| 保健師<br>氏木（うじき）　沙織（さおり） | 保健師<br>松島（まつしま）　愛（あい） | 保健師<br>◎市沢（いちさわ）　美恵（よしえ） | 社会福祉士<br>三國（みくに）　敬明（ひろあき） |
| | 介護支援専門員<br>古川（ふるかわ）　頼子（よりこ） | | |

◎は管理者

## ２．令和5年度各種会議等実施状況

### （１）地域ケア会議

高齢者が住みなれた地域で安心して生活を継続することができるよう、保健、医療、福祉、介護の各種サービスを総合的に調整し、継続的かつ包括的に高齢者を支援するため、地域ケア推進会議、専門職種別連絡会議、地域ケア個別会議及び自立支援型地域ケア会議を開催しました。

| 事　　業　　名 | 回数 | 概　　要 |
|---|---|---|
| 地域ケア推進会議 | 12回 | 地域包括支援センター職員及び市職員等が集まり、各会議であげられた議題について検討するとともに、情報の共有化を図った。<br>参加延べ人数111人 |
| 専門職種別連絡会議 | 36回 | 保健師（看護職）、主任介護支援専門員、社会福祉士の３職種は、専門性を活かした活動を実施するため、各専門職種別会議を開催した。 |
| 地域ケア個別会議 | 9回 | 適切な支援の介入が困難な事例について検討するため、各地域包括支援センターが、民生委員・児童委員、町会自治会、介護保険サービス事業者等を招集し随時開催した。 |
| 自立支援型地域ケア会議 | 12回 | ケアプランの検討を行い個別課題を多職種で検討する、自立支援型の地域ケア会議を開催した。（うち１回書面会議）<br>助言者：理学療法士、作業療法士、薬剤師、管理栄養士、歯科衛生士<br>参加延べ人数　230人、検討プラン数36件、モニタリング件数68件 |

＜地域ケア推進会議及び専門職種別会議実施状況＞

○地域ケア推進会議

開催回数　12回　参加延人数　111人

| 月日 | 内容 | 人数 |
|---|---|---|
| 令和5年　4月　27日 | ・地域ケア会議で抽出された地域課題について<br>・地域ケア個別会議の報告<br>・専門職種別連絡会議報告<br>・生活支援コーディネーターより連絡事項 | 8人 |
| 5月　25日 | ・地域ケア会議で抽出された地域課題について<br>・地域ケア個別会議の報告<br>・専門職種別連絡会議報告<br>・生活支援コーディネーターより連絡事項 | 9人 |
| 6月　22日 | ・地域ケア会議で抽出された地域課題について<br>・地域ケア個別会議の報告<br>・専門職種別連絡会議報告<br>・生活支援コーディネーターより連絡事項 | 8人 |
| 7月　27日 | ・地域ケア個別会議の報告<br>・専門職種別連絡会議報告<br>・生活支援コーディネーターより連絡事項 | 8人 |
| 8月　31日 | ・地域ケア会議で抽出された地域課題について<br>・専門職種別連絡会議報告<br>・生活支援コーディネーターより連絡事項 | 8人 |
| 9月　28日 | ・地域ケア会議で抽出された地域課題について<br>・専門職種別連絡会議報告<br>・生活支援コーディネーターより連絡事項 | 9人 |
| 10月　27日 | ・地域ケア会議で抽出された地域課題について<br>・地域ケアチーム研修会<br>（遺言信託、遺産整理業務についての紹介） | 20人 |
| 11月　22日 | ・地域ケア会議で抽出された地域課題について<br>・専門職種別連絡会議報告<br>・生活支援コーディネーターより連絡事項 | 8人 |
| 12月　27日 | ・地域ケア会議で抽出された地域課題について<br>・専門職種別連絡会議報告<br>・生活支援コーディネーターより連絡事項 | 8人 |
| 令和6年　1月　25日 | ・地域ケア会議で抽出された地域課題について<br>・専門職種別連絡会議報告<br>・生活支援コーディネーターより連絡事項 | 8人 |
| 2月　29日 | ・地域ケア会議で抽出された地域課題について<br>・専門職種別連絡会議報告<br>・生活支援コーディネーターより連絡事項 | 9人 |
| 3月　23日 | ・地域ケア会議で抽出された地域課題について<br>・地域ケア個別会議の報告<br>・専門職種別連絡会議報告<br>・生活支援コーディネーターより連絡事項 | 8人 |

○専門職種別連絡会議

＜主任介護支援専門員＞

開催回数　12回　参加延人数　78人

| 月日 | 内容 | 人数 |
|---|---|---|
| 令和5年　4月　17日 | ・長寿介護課より連絡事項<br>・家族介護者教室について<br>・包括主催勉強会について | 6人 |
| 5月　15日 | ・長寿介護課より連絡事項<br>・包括主催勉強会について<br>・家族介護教室について | 8人 |
| 6月　19日 | ・長寿介護課より連絡事項<br>・包括主催勉強会について<br>・家族介護教室について | 7人 |
| 7月　18日 | ・包括主催勉強会について<br>・家族介護教室について | 6人 |
| 8月　17日 | ・長寿介護課より連絡事項及び意見交換<br>・家族介護教室について | 8人 |
| 9月　15日 | ・長寿介護課より連絡事項<br>・包括主催勉強会について<br>・家族介護教室について | 7人 |
| 10月　16日 | ・長寿介護課より連絡事項<br>・包括主催勉強会について<br>・家族介護者教室について | 6人 |
| 11月　20日 | ・長寿介護課より連絡事項<br>・家族介護者教室について<br>・包括主催勉強会について | 6人 |
| 12月　18日 | ・長寿介護課より連絡事項<br>・包括主催勉強会について<br>・自立支援型地域ケア会議について | 6人 |
| 令和6年度　1月　15日 | ・長寿介護課より連絡事項<br>・包括主催勉強会について<br>・家族介護教室について | 6人 |
| 2月　27日 | ・長寿介護課より連絡事項<br>・包括主催勉強会の振り返り | 6人 |
| 3月　21日 | ・長寿介護課より連絡事項<br>・令和6年度各会議の担当者について | 6人 |

＜社会福祉士＞

開催回数　12回　参加延人数　93人

| 月日 | 内容 | 人数 |
|---|---|---|
| 令和5年　4月　3日 | ・長寿介護課より連絡事項<br>・消費者被害防止マニュアルの周知について<br>・虐待防止マニュアルについて<br>・情報交換 | 7人 |
| 5月　1日 | ・長寿介護課より連絡事項<br>・詐欺被害予防のためのリーフレットについて<br>・高齢者虐待対応マニュアルについて<br>・情報交換 | 6人 |
| 6月　5日 | ・長寿介護課より連絡事項<br>・居宅勉強会での虐待対応マニュアルの説明について<br>・情報交換 | 8人 |
| 7月　3日 | ・長寿介護課より連絡事項<br>・民生委員向け出前講座での権利擁護の説明について<br>・居宅勉強会での虐待対応マニュアル説明につい | 8人 |
| 8月　7日 | ・長寿介護課より連絡事項<br>・民生委員向け出前講座での権利擁護の説明について<br>・情報交換 | 8人 |
| 9月　4日 | ・長寿介護課より連絡事項<br>・虐待防止マニュアルの周知について<br>・情報交換 | 7人 |
| 10月　2日 | ・長寿介護課より連絡事項<br>・出前講座等での権利擁護の説明について<br>・次年度の取り組みについて<br>・情報交換 | 7人 |
| 11月　6日 | ・長寿介護課より連絡事項<br>・次年度の取り組みについて<br>・情報交換 | 7人 |
| 12月　4日 | ・長寿介護課より連絡事項<br>・成年後見制度等の普及啓発について<br>・権利擁護事業の実務向上に向けた取り組み<br>・情報交換 | 7人 |
| 令和6年　1月　12日 | ・長寿介護課より連絡事項<br>・成年後見制度等の普及啓発について<br>・情報交換 | 7人 |
| 2月　5日 | ・長寿介護課より連絡事項<br>・成年後見センターによる研修会について<br>・各包括での事例等<br>・情報交換 | 7人 |
| 3月　4日 | ・長寿介護課より連絡事項<br>・成年後見センターによる、八潮市による権利擁護事業についての講習会 | 14人 |

＜看護職＞

開催回数　12回　参加延人数　85人

| 月日 | 内容 | 人数 |
|---|---|---|
| 令和5年　4月　13日 | ・フレイルチェック事業について<br>・介護予防教室について<br>・通所型サービスCについて<br>・情報交換 | 8人 |
| 5月　11日 | ・フレイルチェック事業について<br>・介護予防教室について<br>・情報交換 | 8人 |
| 6月　8日 | ・フレイルチェック事業について<br>・情報交換 | 6人 |
| 7月　13日 | ・フレイルチェック事業について<br>・介護予防教室について<br>・民生委員向け出前講座について<br>・情報交換 | 6人 |
| 8月　10日 | ・フレイルチェック事業について<br>・介護予防教室について<br>・情報交換 | 7人 |
| 9月　14日 | ・フレイルチェック事業について<br>・介護予防教室について<br>・通所型サービスCについて<br>・情報交換 | 8人 |
| 10月　12日 | ・フレイルチェック事業について<br>・介護予防教室について<br>・通所型サービスCについて<br>・情報交換 | 7人 |
| 11月　9日 | ・フレイルチェック事業について<br>・介護予防教室について<br>・情報交換 | 7人 |
| 12月　14日 | ・フレイルチェック事業について<br>・通所型サービスCについて<br>・情報交換 | 8人 |
| 令和6年　1月　10日 | ・フレイルチェック事業について<br>・情報交換 | 7人 |
| 2月　14日 | ・フレイルチェック事業について<br>・通所型サービスCについて<br>・介護予防教室について<br>・情報交換 | 7人 |
| 3月　6日 | ・フレイルチェック事業について<br>・介護予防教室について<br>・通所型サービスCについて<br>・情報交換 | 6人 |

### （２）在宅医療・介護連携推進会議

在宅療養が必要になった方が、住み慣れた地域で最期まで自分らしく暮らし続けることができるよう、多職種により、医療・介護連携に向けた現状把握や対応策の検討等を行う会議に、地域包括支援センターの代表者が参加しました。

※令和5年度は、南部地域包括支援センター職員が参加。

| | 日程 | 内容 |
|---|---|---|
| 1 | 6月23日 | ・令和４年度　在宅医療・介護連携推進会議の振り返りについて<br>・活動内容及び検討事項確認について<br>・令和5年度　在宅医療・介護連携推進会議の方針について<br>・在宅医療サポートセンターの活動実績報告・実施計画について<br>・事務連絡 |
| 2 | 9月29日 | ・活動内容及び検討事項確認について<br>・在宅医療・介護の連携が必要な4つの場面について<br>・在宅医療サポートセンター活動実績報告・実施計画について<br>・事務連絡 |
| 3 | 3月22日 | ・活動内容及び検討事項確認について<br>・在宅医療・介護の連携が必要な４つの場面について<br>・在宅医療サポートセンターの活動実績・実施計画について<br>・事務連絡 |

### （３）認知症初期集中支援チーム

認知症が疑われるが、受診拒否やサービスにつながらない高齢者等を対象に、必要な介護サービスや医療に繋ぐために、医師・看護職員・介護職員で構成される「認知症初期集中支援チーム」を設置しています。令和5年度の対象者はいませんでした。

認知症初期集中支援チームが効果的な支援ができるように、多職種により支援方法や事業の運営について検討を行う会議に、地域包括支援センターの代表者が参加しました。

※令和5年度は、南部地域包括支援センター職員が参加。

| 日程 | 内容 |
|---|---|
| 12月24日 | ・八潮市の認知症に関する現状について<br>・在宅医療・介護の連携が必要な４つの場面について<br>・在宅医療サポートセンターの活動実績報告について<br>・事務連絡 |

### （４）認知症地域支援推進員

認知症の方や家族が安心して住み慣れた地域で生活を続けていけるように、地域住民への普及啓発や、専門機関等との連携を図るために活動をする「認知症地域支援推進員」を各地域包括支援センターに配置しています。

また、認知症地域支援推進員間での情報共有や認知症に関する施策実施のために、認知症地域支援推進員連絡会を開催しています。

| | 日程 | 内容 |
|---|---|---|
| 1 | 5月15日 | ・介護予防講演会について<br>・認知症サポーターステップアップ講座、チームオレンジについて<br>・認知症サポーター養成講座について |
| 2 | 7月24日 | ・認知症に関する普及啓発（枝豆まつり）の振り返り<br>・アルツハイマー月間について<br>・チームオレンジについて<br>・認知症初期集中支援チームについて |
| 3 | 9月15日 | ・認知症に関する啓発（夜市）の振り返り<br>・アルツハイマー月間について<br>・認知症に関する啓発（市民祭り）について |
| 4 | 11月20日 | ・キャラバンメイト養成講座について<br>・認知症に関する啓発（全体）の振り返り<br>・認知症サポーター養成講座及びステップアップ講座について |
| 5 | 1月10日 | ・認知症サポーター養成講座の実施について<br>・認知症サポーターステップアップ講座の実施について |
| 6 | 2月14日 | ・認知症サポーターステップアップ講座の実施について |
| 7 | 3月7日 | 認知症サポーター養成講座の振り返りについて<br>・チームオレンジキックオフイベントについて |

### （５）認知症サポーター養成講座

地域や職域において認知症の方と家族を支える、認知症サポーター養成講座を実施しました。

八潮市認知症サポーター養成講座　実績

令和５年度　内訳

| | 日付 | 実施人数 | 対象者 | 会場 | 実施者 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | R6.3.21 | 26人 | やしお寿苑職員 | やしお寿苑 | 北部包括 |
| 2 | R6.1.20 | 34人 | 市民向け講座 | 八潮メセナ集会室 | 4包括 |
| 3 | R6.1.9 | 10人 | やしお苑職員 | 高齢者福祉施設やしお苑 | 東部包括 |
| 4 | R5.12.1 | 5人 | 高齢者ふれあいの家参加者 | ふれんど | 南部包括 |
| 5 | R5.7.26 | 10人 | コープみらい職員 | 八潮メセナ研修室 | 4包括 |
| 6 | R5.7.25 | 5人 | やしお苑職員 | 高齢者福祉施設やしお苑 | 東部包括 |
| 7 | R5.6.29 | 40人 | 八條中学校１年生 | 八條中学校 | 北部包括 |
| 8 | R5.6.23 | 11人 | やしお苑職員 | 高齢者福祉施設やしお苑 | 東部包括 |
| 9 | R5.5.19 | 12人 | 八潮市市議会議員 | 八潮市役所3階委員会室 | 4包括 |
| 10 | R5.5.10 | 20人 | 健康福祉部職員 | メセナ集会室 | 市 |
| | 10回 | 173人 | | | |

| 年度 | 回数（回） | 人数（人） | 内訳 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 出前講座等 | | | | | | | | 市職員向け | |
| | | | 学校向け | | | | | | 一般市民向け | | | |
| | | | 小学校 | | 中学校 | | ＰＴＡ | | 出前講座、講演会 | | 市職員 | |
| | | | 学校数（校） | 人数（人） | 学校数（校） | 人数（人） | 回数（回） | 人数（人） | 回数（回） | 人数（人） | 回数（回） | 人数（人） |
| R5 | 10 | 173 | | | 1 | 40 | | | 8 | 113 | 1 | 20 |
| R4 | 10 | 311 | 3 | 199 | 1 | 27 | | | 5 | 66 | 1 | 19 |
| R3 | 4 | 53 | | | | | | | 3 | 35 | 1 | 18 |
| R2 | 3 | 133 | 1 | 107 | | | | | 1 | 13 | 1 | 13 |
| R1 | 13 | 616 | 3 | 320 | | | 1 | 25 | 8 | 246 | 1 | 25 |
| H30 | 8 | 506 | 5 | 423 | | | | | 2 | 61 | 1 | 22 |
| H29 | 17 | 612 | 4 | 416 | 1 | 9 | 2 | 28 | 8 | 142 | 2 | 17 |
| H28 | 19 | 710 | 4 | 359 | | | 3 | 54 | 9 | 269 | 3 | 28 |
| H27 | 22 | 931 | 3 | 326 | 2 | 38 | | | 16 | 538 | 2 | 29 |
| H26 | 13 | 399 | 2 | 195 | | | | | 8 | 196 | 1 | 8 |
| H25 | 13 | 181 | | | | | | | 9 | 156 | 4 | 25 |
| H24 | 12 | 211 | | | | | | | 12 | 211 | | |
| H23 | 8 | 129 | | | | | | | 8 | 129 | | |
| H22 | 11 | 216 | | | | | | | 11 | 216 | | |
| H21 | 7 | 230 | | | | | | | 7 | 230 | | |
| 合計 | 170 | 5,411 | 25 | 2,345 | 5 | 114 | 6 | 107 | 115 | 2,621 | 18 | 224 |
| | | | 小中学生合計 | | 2,459 | | ＰＴＡ、一般合計 | | 2,728 | | | |

## （６）協議体

ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯、認知症高齢者が増加する中、医療・介護のサービス提供だけでなく、日常生活を支えていく生活支援サービスの体制整備を充実させるため、生活支援サービスの提供体制構築に向けた推進役となる「生活支援コーディネーター」を、市全域を活動範囲とする第１層生活支援コーディネーター（八潮市社会福祉協議会に配置）に加え、日常生活圏域を活動範囲とする第２層生活支援コーディネーターを、各地域包括支援センターに配置しました。

第２層生活支援コーディネーターは、市全域の課題等について話し合う第１層協議体に参加するとともに、各日常生活圏域内の課題等について話し合う第２層協議体を中心となって運営しました。また、第１層、第２層の生活支援コーディネーターが集まり、活動の情報共有等を行なう、生活支援コーディネーター連絡会にも参加するなど、生活支援体制整備の推進に向けて活動しました。

### ①第1層協議体（市全域の課題等について話し合う）

【構成員】第1層・第2層生活支援コーディネーター、社会福祉協議会、シルバー人材センター、商工会、社会福祉課、市民協働推進課、長寿介護課

| | 日程 | 内容 |
|---|---|---|
| 1 | 6月15日 | ・生活支援コーディネーター活動報告<br>・関係機関の活動報告<br>・「やしお暮らしのお役立ち帳」について<br>・市民向けフォーラムについて |
| 2 | 11月24日 | ・生活支援コーディネーター活動報告<br>・関係機関の活動報告<br>・市民向けフォーラムの報告等<br>・地域課題の検証について |
| 3 | 3月15日 | ・生活支援コーディネーター活動報告について<br>・関係機関の活動報告について<br>・市民向けフォーラムの報告等<br>・移動支援について |

### ②第2層協議体(各日常生活圏域内の課題等について話し合う)

| | 会議名／構成員数 | | 開催回数 |
|---|---|---|---|
| 1 | 東部圏域（やしおの東サポート隊） | 市民等9名 | 12回 |
| 2 | 西部圏域（にこっとよりあい会） | 市民等9名 | 11回 |
| 3 | 南部圏域（困（こま）ちゃん気にかけ隊） | 市民等７名 | 12回 |
| 4 | 北部圏域（ほくぶ花しあい隊） | 市民等８名 | 12回 |

### ③生活支援コーディネーター連絡会

【構成員】第1層・第2層生活支援コーディネーター、長寿介護課

| | 日 程 | 内 容 |
|---|---|---|
| 1 | 4月27日 | ・活動報告<br>・市民向けフォーラムについて<br>・情報交換 |
| 2 | 5月25日 | ・活動報告<br>・市民向けフォーラムについて<br>・情報交換 |
| 3 | 7月27日 | ・第1層協議体の振り返り<br>・活動報告<br>・市民向けフォーラムについて |
| 4 | 8月31日 | ・活動報告<br>・市民向けフォーラムについて<br>・移動販売について<br>・情報交換 |
| 5 | 10月26日 | ・活動報告<br>・市民向けフォーラムについて<br>・情報交換 |
| 6 | 12月27日 | ・第1層協議体の振り返り<br>・活動報告<br>・市民向けフォーラムについて<br>・情報交換 |
| 7 | 1月25日 | ・活動報告<br>・第1回市民向けフォーラムについての振り返り<br>・市民向けフォーラムについて<br>・情報交換 |
| 8 | 2月29日 | ・活動報告<br>・市民向けフォーラムについて<br>・情報交換 |

### ④市民向けフォーラム 「みんなで支え合う生活支援づくりフォーラム」

| | 日 程 | 内 容 | 参加人数 |
|---|---|---|---|
| 1 | 1月14日 | ・生活支援体制整備事業について<br>・第２層協議体（東部）の活動報告 | 46人 |
| 2 | 3月10日 | ・生活支援体制整備事業について<br>・第２層協議体（西部）の活動報告 | 50人 |

## ３．日常生活圏域人口、高齢化率

令和6年5月1日現在

| 八潮市 | 総人口 | 高齢者人口 | 高齢化率 |
|---|---|---|---|
| 合計 | 92,680 | 20,971 | 22.63% |

| 西部圏域 | 65歳以上 | |
|---|---|---|
| | 人口 | 高齢化率 |
| 小作田 | 23 | 42.59% |
| 松之木 | 5 | 33.33% |
| 中馬場 | 147 | 26.97% |
| 上馬場 | 105 | 22.20% |
| 西袋 | 580 | 29.25% |
| 柳之宮 | 259 | 22.42% |
| 南後谷 | 962 | 25.90% |
| 中央一丁目 | 299 | 23.71% |
| 中央二丁目 | 282 | 23.50% |
| 中央三丁目 | 312 | 26.15% |
| 中央四丁目 | 215 | 20.67% |
| 緑町一丁目 | 516 | 27.95% |
| 緑町二丁目 | 540 | 22.33% |
| 緑町四丁目 | 309 | 30.93% |
| 八潮七丁目 | 470 | 25.24% |
| 八潮八丁目 | 298 | 30.60% |
| 合計 | 5,322 | 25.67% |
| 圏域人口 | 20,732 | |

| 北部圏域 | 65歳以上 | |
|---|---|---|
| | 人口 | 高齢化率 |
| 八條 | 1,216 | 35.61% |
| 鶴ヶ曽根 | 1,479 | 31.49% |
| 八潮団地 | 688 | 42.21% |
| 伊草 | 21 | 35.00% |
| 伊草団地 | 402 | 43.09% |
| 新町 | 267 | 24.95% |
| 緑町三丁目 | 335 | 24.38% |
| 緑町五丁目 | 458 | 28.66% |
| 伊草一丁目 | 235 | 23.04% |
| 伊草二丁目 | 130 | 23.34% |
| 合計 | 5,231 | 31.99% |
| 圏域人口 | 16,353 | |

| 南部圏域 | 65歳以上 | |
|---|---|---|
| | 人口 | 高齢化率 |
| 大瀬 | 979 | 23.92% |
| 古新田 | 571 | 20.14% |
| 垳 | 416 | 12.84% |
| 大原 | 76 | 5.13% |
| 浮塚 | 869 | 27.58% |
| 八潮五丁目 | 92 | 17.59% |
| 大曽根 | 1,720 | 26.24% |
| 大瀬一丁目 | 141 | 5.64% |
| 大瀬二丁目 | 31 | 8.38% |
| 大瀬三丁目 | 25 | 3.12% |
| 大瀬四丁目 | 157 | 4.08% |
| 大瀬五丁目 | 47 | 7.01% |
| 大瀬六丁目 | 4 | 1.93% |
| 茜町一丁目 | 67 | 6.45% |
| 合計 | 5,195 | 16.60% |
| 圏域人口 | 31,304 | |

| 東部圏域 | 65歳以上 | |
|---|---|---|
| | 人口 | 高齢化率 |
| 二丁目 | 843 | 23.42% |
| 木曽根 | 918 | 23.26% |
| 南川崎 | 1,148 | 19.65% |
| 伊勢野 | 689 | 16.15% |
| 八潮一丁目 | 243 | 22.27% |
| 八潮二丁目 | 295 | 23.16% |
| 八潮三丁目 | 292 | 20.35% |
| 八潮四丁目 | 376 | 21.86% |
| 八潮六丁目 | 377 | 23.11% |
| 合計 | 5,181 | 20.89% |
| 圏域人口 | 24,805 | |